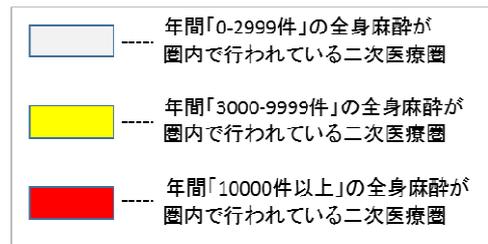
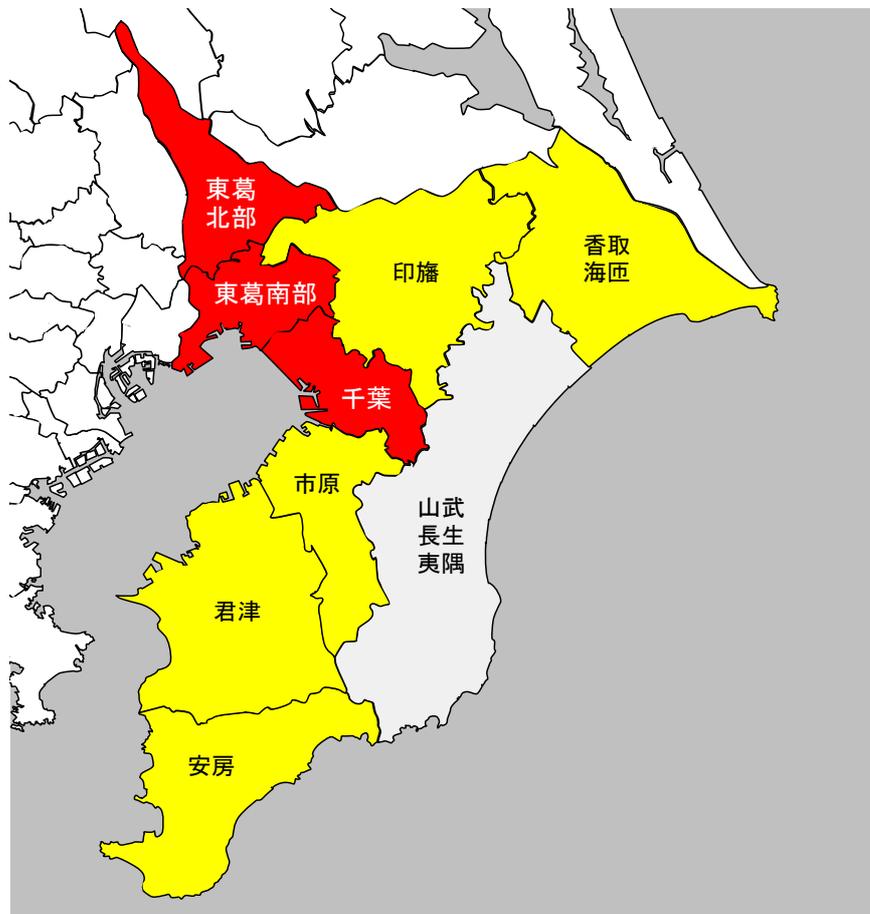


12. 千葉県



目次

千葉県	12	-	3
1. 千葉医療圏	12	-	9
2. 東葛南部医療圏	12	-	15
3. 東葛北部医療圏	12	-	21
4. 印旛医療圏	12	-	27
5. 香取海匝医療圏	12	-	33
6. 山武長生夷隅医療圏	12	-	39
7. 安房医療圏	12	-	45
8. 君津医療圏	12	-	51
9. 市原医療圏	12	-	57

千葉県

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は424,884人(7%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は4,300人(57%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は190人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は46%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

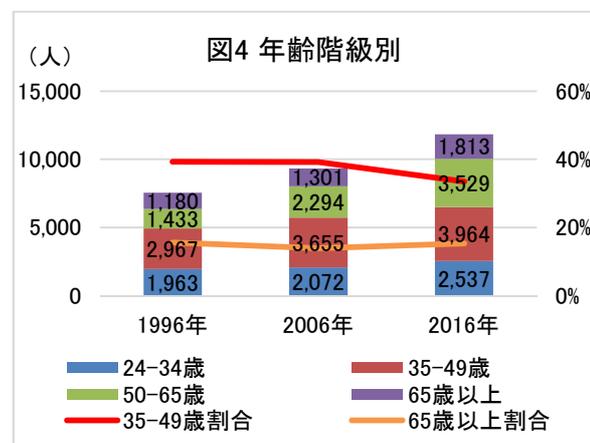
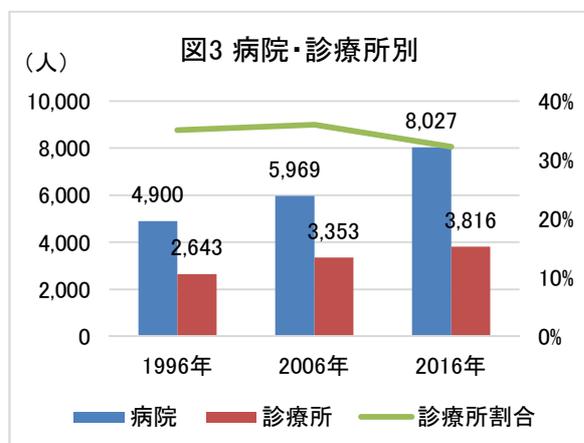
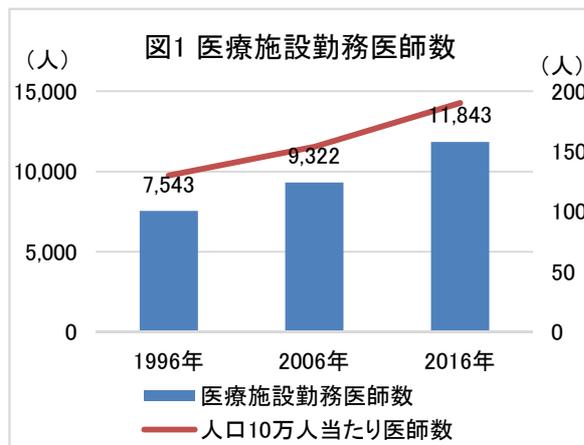
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて2,803人(43%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に1,497人(149%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均(21%)と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて3,127人(64%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に1,173人(44%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は32%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は997人(34%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて633人(54%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年15%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

千葉県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	5,797,782	6,056,462	6,222,666	424,884	7%	258,680	4%	166,204	3%	
総医師数	7,788	9,662	12,278	4,490	58%	1,874	24%	2,616	27%	
人口10万対	134.3	159.5	197.3	63.0	47%	25.2	19%	37.8	24%	
医療施設勤務医師数	7,543	9,322	11,843	4,300	57%	1,779	24%	2,521	27%	
人口10万対	130.1	153.9	190.3	60.2	46%	23.8	18%	36.4	24%	
男性医師数	6,541	7,702	9,344	2,803	43%	1,161	18%	1,642	21%	
人口10万対	112.8	127.2	150.2	37.3	33%	14.4	13%	23.0	18%	
女性医師数	1,002	1,620	2,499	1,497	149%	618	62%	879	54%	
人口10万対	17.3	26.7	40.2	22.9	132%	9.5	55%	13.4	50%	
病院勤務医師数	4,900	5,969	8,027	3,127	64%	1,069	22%	2,058	34%	
人口10万対	84.5	98.6	129.0	44.5	53%	14.0	17%	30.4	31%	
診療所勤務医師数	2,643	3,353	3,816	1,173	44%	710	27%	463	14%	
人口10万対	45.6	55.4	61.3	15.7	35%	9.8	21%	6.0	11%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.8	47.7	48.9	2.1	5%	0.9	2%	1.2	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	1,963	2,072	2,537	574	29%	109	6%	465	22%
	35-49歳	2,967	3,655	3,964	997	34%	688	23%	309	8%
	50-64歳	1,433	2,294	3,529	2,096	146%	861	60%	1,235	54%
	65歳以上	1,180	1,301	1,813	633	54%	121	10%	512	39%
	75歳以上(再掲)	309	540	593	284	92%	231	75%	53	10%
男性	24-34歳	1,571	1,425	1,712	141	9%	-146	-9%	287	20%
	35-49歳	2,602	3,068	2,954	352	14%	466	18%	-114	-4%
	50-64歳	1,303	2,037	3,056	1,753	135%	734	56%	1,019	50%
	65歳以上	1,065	1,172	1,622	557	52%	107	10%	450	38%
	75歳以上(再掲)	269	481	538	269	100%	212	79%	57	12%
女性	24-34歳	392	647	825	433	110%	255	65%	178	28%
	35-49歳	365	587	1,010	645	177%	222	61%	423	72%
	50-64歳	130	257	473	343	264%	127	98%	216	84%
	65歳以上	115	129	191	76	66%	14	12%	62	48%
	75歳以上(再掲)	40	59	55	15	38%	19	48%	-4	-7%
病院	24-34歳	1,884	1,972	2,479	595	32%	88	5%	507	26%
	35-49歳	2,137	2,617	3,034	897	42%	480	22%	417	16%
	50-64歳	620	1,085	1,919	1,299	210%	465	75%	834	77%
	65歳以上	259	295	595	336	130%	36	14%	300	102%
	75歳以上(再掲)	77	88	152	75	97%	11	14%	64	73%
診療所	24-34歳	79	100	58	-21	-27%	21	27%	-42	-42%
	35-49歳	830	1,038	930	100	12%	208	25%	-108	-10%
	50-64歳	813	1,209	1,610	797	98%	396	49%	401	33%
	65歳以上	921	1,006	1,218	297	32%	85	9%	212	21%
	75歳以上(再掲)	232	452	441	209	90%	220	95%	-11	-2%
	85歳以上(再掲)	56	50	97	41	73%	-6	-11%	47	94%

千葉県

＜医師数の推移＞

千葉県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	7,543	130.1	43	9,322	153.9	43	11,843	190.3	44	4,300	57%	60.2	46%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	2,901	50.0	42	3,291	54.3	42	4,199	67.5	43	1,298	45%	17.4	35%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	494	8.5	45	525	8.7	44	654	10.5	45	160	32%	2.0	23%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	364	6.3	46	494	8.2	46	624	10.0	46	260	71%	3.7	60%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	920	15.9	45	933	15.4	46	1,049	16.9	47	129	14%	1.0	6%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	28	0.5	51	25	0.4	48	39	0.6	50	11	39%	0.1	30%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	70	1.2	47	91	1.5	47	117	1.9	47	47	67%	0.7	56%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	187	3.2	45	209	3.5	44	285	4.6	45	98	52%	1.4	42%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	560	9.7	43	680	11.2	43	873	14.0	45	313	56%	4.4	45%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	40	0.7	47	55	0.9	46	119	1.9	49	79	198%	1.2	177%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	228	3.9	46	256	4.2	44	329	5.3	45	101	44%	1.4	34%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	391	6.7	46	488	8.1	46	500	8.0	44	109	28%	1.3	19%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	293	5.1	44	301	5.0	44	356	5.7	45	63	22%	0.7	13%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	153	2.6	44	208	3.4	44	275	4.4	46	122	80%	1.8	67%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	451	7.8	45	470	7.8	46	537	8.6	46	86	19%	0.9	11%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	22	0.4	45	75	1.2	48	112	1.8	49	90	409%	1.4	374%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	108	1.9	45	128	2.1	44	196	3.1	44	88	81%	1.3	69%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	164	2.8	46	192	3.2	45	334	5.4	46	170	104%	2.5	90%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				74	1.2	49	169	2.7	51	95	128%	1.5	122%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				578	9.5	48	756	12.1	49	756	31%	2.6	27%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	169	2.9	47	249	4.1	48	320	5.1	46	151	89%	2.2	76%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

千葉県

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は630,579人(-10%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は4,958人(42%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は300人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は58%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

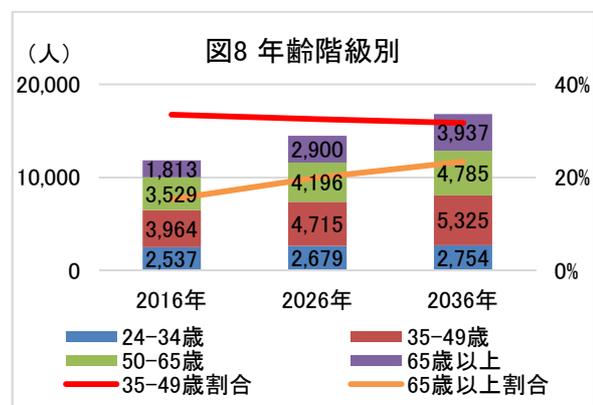
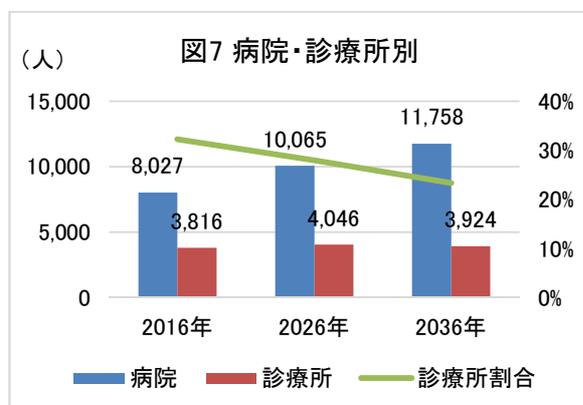
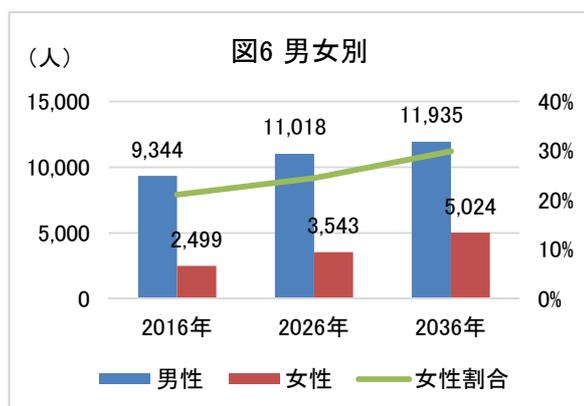
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて2,591人(28%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に2,525人(101%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は30%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて3,731人(46%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に108人(3%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は23%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は1,361人(34%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて2,124人(117%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年23%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



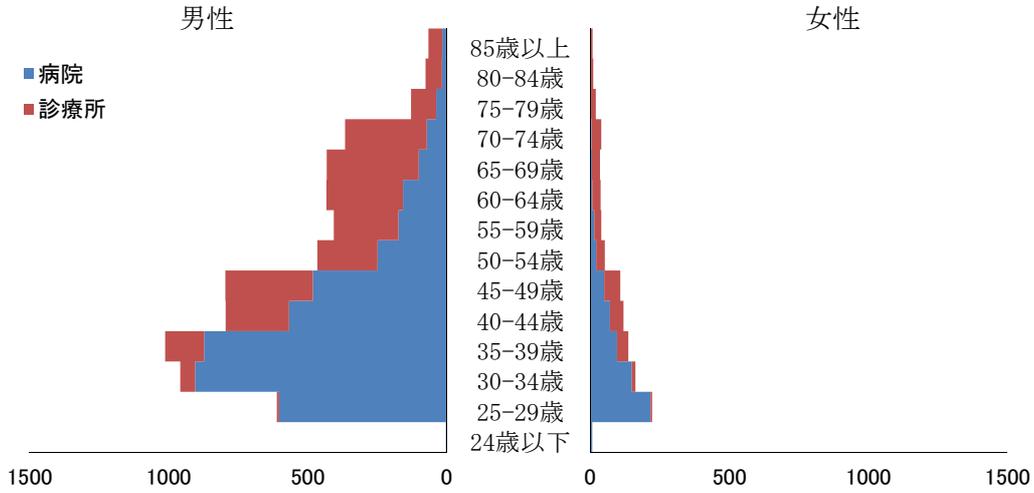
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

千葉県

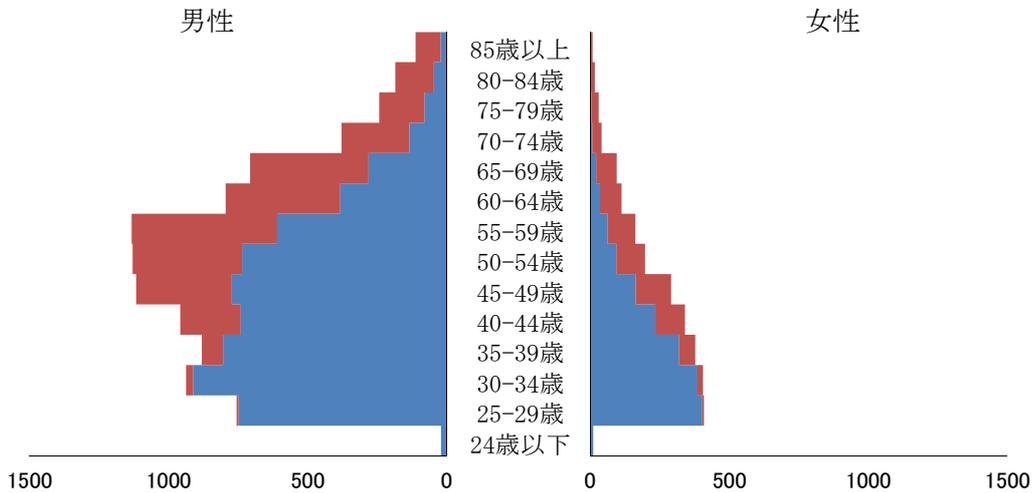
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

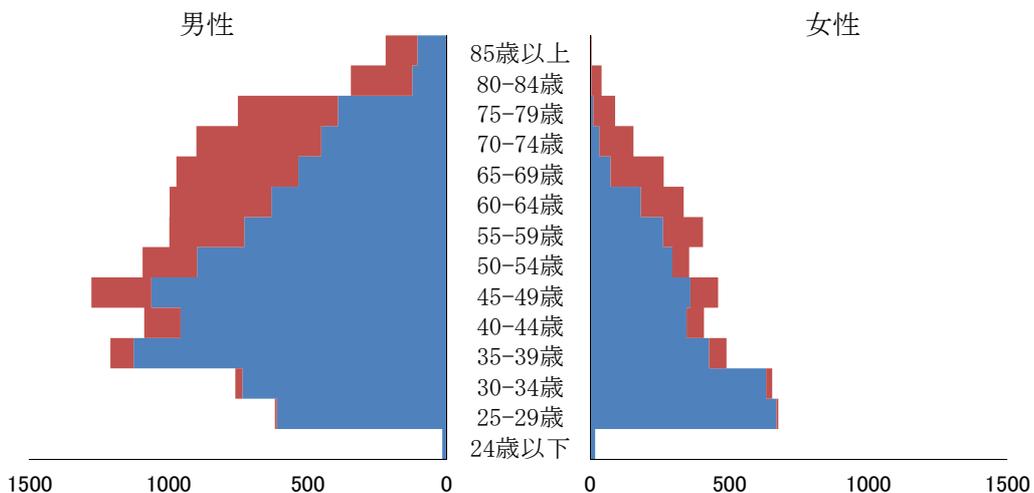
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

千葉県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	6,222,666	5,987,027	5,592,087	-630,579	-10%	-235,639	-4%	-394,940	-7%	
医療施設勤務医師数	11,843	14,490	16,801	4,958	42%	2,647	22%	2,311	16%	
人口10万対	190.3	242.0	300.4	110.1	58%	51.7	27%	58.4	24%	
男性医師数	9,344	11,018	11,935	2,591	28%	1,674	18%	917	8%	
人口10万対	150.2	184.0	213.4	63.3	42%	33.9	23%	29.4	16%	
女性医師数	2,499	3,543	5,024	2,525	101%	1,044	42%	1,481	42%	
人口10万対	40.2	59.2	89.8	49.7	124%	19.0	47%	30.7	52%	
病院勤務医師数	8,027	10,065	11,758	3,731	46%	2,038	25%	1,693	17%	
人口10万対	129.0	168.1	210.3	81.3	63%	39.1	30%	42.1	25%	
診療所勤務医師数	3,816	4,046	3,924	108	3%	230	6%	-122	-3%	
人口10万対	61.3	67.6	70.2	8.8	14%	6.3	10%	2.6	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	2,537	2,679	2,754	217	9%	142	6%	75	3%
	35-49歳	3,964	4,715	5,325	1,361	34%	751	19%	610	13%
	50-64歳	3,529	4,196	4,785	1,256	36%	667	19%	589	14%
	65歳以上	1,813	2,900	3,937	2,124	117%	1,087	60%	1,037	36%
	75歳以上(再掲)	593	959	1,466	873	147%	366	62%	507	53%
男性	24-34歳	1,712	1,803	1,391	-321	-19%	91	5%	-412	-23%
	35-49歳	2,954	3,352	3,818	864	29%	398	13%	466	14%
	50-64歳	3,056	3,327	3,439	383	13%	271	9%	112	3%
	65歳以上	1,622	2,536	3,287	1,665	103%	914	56%	751	30%
	75歳以上(再掲)	538	846	1,272	734	136%	308	57%	426	50%
女性	24-34歳	825	872	1,352	527	64%	47	6%	480	55%
	35-49歳	1,010	1,384	1,561	551	55%	374	37%	177	13%
	50-64歳	473	930	1,453	980	207%	457	97%	523	56%
	65歳以上	191	357	658	467	245%	166	87%	301	84%
	75歳以上(再掲)	55	108	169	114	207%	53	96%	61	56%
病院	24-34歳	2,479	2,618	2,689	210	8%	139	6%	71	3%
	35-49歳	3,034	3,786	4,269	1,235	41%	752	25%	483	13%
	50-64歳	1,919	2,497	3,026	1,107	58%	578	30%	529	21%
	65歳以上	595	1,164	1,774	1,179	198%	569	96%	610	52%
	75歳以上(再掲)	152	409	645	493	324%	257	169%	236	58%
診療所	24-34歳	58	59	63	5	9%	1	2%	4	7%
	35-49歳	930	622	637	-293	-32%	-308	-33%	15	2%
	50-64歳	1,610	1,639	1,208	-402	-25%	29	2%	-431	-26%
	65歳以上	1,218	1,726	2,016	798	66%	508	42%	290	17%
	75歳以上(再掲)	441	584	833	392	89%	143	32%	249	43%
	85歳以上(再掲)	97	95	127	30	31%	-2	-2%	32	34%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

千葉医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は115,004人(13%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は797人(43%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は271人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は26%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

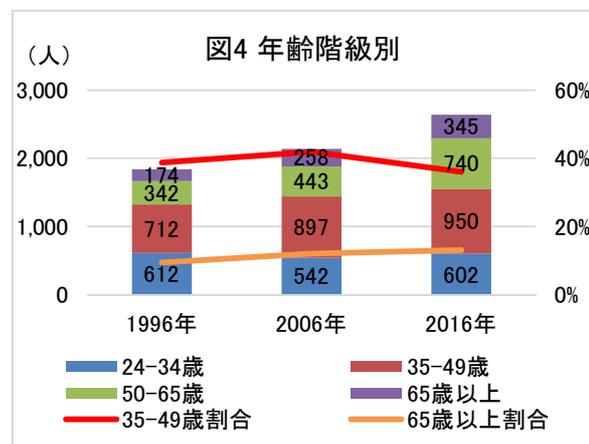
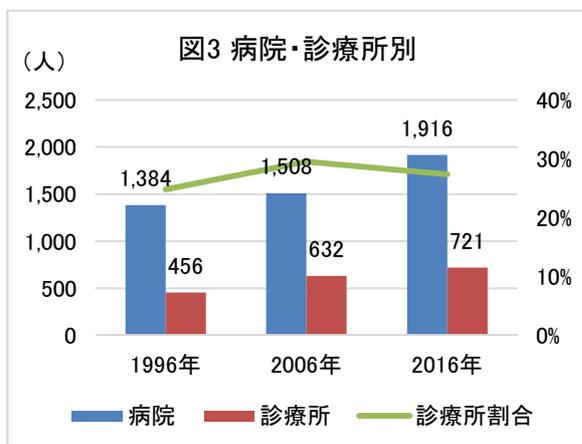
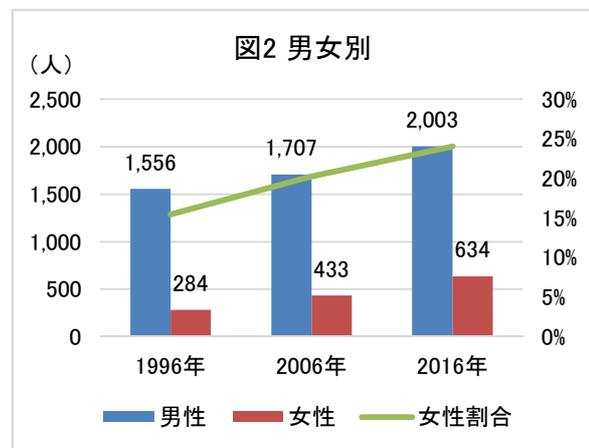
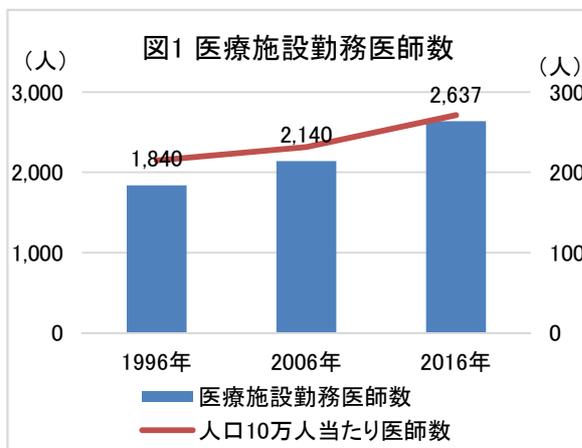
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて447人(29%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に350人(123%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は24%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて532人(38%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に265人(58%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は27%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は238人(33%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて171人(98%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年9%、2016年13%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

千葉医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	856,878	924,319	971,882	115,004	13%	67,441	8%	47,563	5%	
総医師数	1,964	2,280	2,813	849	43%	316	16%	533	23%	
人口10万対	229.2	246.7	289.4	60.2	26%	17.5	8%	42.8	17%	
医療施設勤務医師数	1,840	2,140	2,637	797	43%	300	16%	497	23%	
人口10万対	214.7	231.5	271.3	56.6	26%	16.8	8%	39.8	17%	
男性医師数	1,556	1,707	2,003	447	29%	151	10%	296	17%	
人口10万対	181.6	184.7	206.1	24.5	13%	3.1	2%	21.4	12%	
女性医師数	284	433	634	350	123%	149	52%	201	46%	
人口10万対	33.1	46.8	65.2	32.1	97%	13.7	41%	18.4	39%	
病院勤務医師数	1,384	1,508	1,916	532	38%	124	9%	408	27%	
人口10万対	161.5	163.1	197.1	35.6	22%	1.6	1%	34.0	21%	
診療所勤務医師数	456	632	721	265	58%	176	39%	89	14%	
人口10万対	53.2	68.4	74.2	21.0	39%	15.2	28%	5.8	8%	
医療施設勤務医 平均年齢	43.9	46.2	47.8	4.0	9%	2.3	5%	1.6	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	612	542	602	-10	-2%	-70	-11%	60	11%
	35-49歳	712	897	950	238	33%	185	26%	53	6%
	50-64歳	342	443	740	398	116%	101	30%	297	67%
	65歳以上	174	258	345	171	98%	84	48%	87	34%
	75歳以上(再掲)	41	84	123	82	200%	43	105%	39	46%
男性	24-34歳	478	367	426	-52	-11%	-111	-23%	59	16%
	35-49歳	612	744	657	45	7%	132	22%	-87	-12%
	50-64歳	306	372	620	314	103%	66	22%	248	67%
	65歳以上	160	224	300	140	88%	64	40%	76	34%
	75歳以上(再掲)	36	77	108	72	200%	41	114%	31	40%
女性	24-34歳	134	175	176	42	31%	41	31%	1	1%
	35-49歳	100	153	293	193	193%	53	53%	140	92%
	50-64歳	36	71	120	84	233%	35	97%	49	69%
	65歳以上	14	34	45	31	221%	20	143%	11	32%
	75歳以上(再掲)	5	7	15	10	200%	2	40%	8	114%
病院	24-34歳	595	527	595	0	0%	-68	-11%	68	13%
	35-49歳	575	696	773	198	34%	121	21%	77	11%
	50-64歳	174	229	451	277	159%	55	32%	222	97%
	65歳以上	40	56	97	57	143%	16	40%	41	73%
	75歳以上(再掲)	8	13	21	13	163%	5	63%	8	62%
診療所	24-34歳	17	15	7	-10	-59%	-2	-12%	-8	-53%
	35-49歳	137	201	177	40	29%	64	47%	-24	-12%
	50-64歳	168	214	289	121	72%	46	27%	75	35%
	65歳以上	134	202	248	114	85%	68	51%	46	23%
	75歳以上(再掲)	33	71	102	69	209%	38	115%	31	44%
	85歳以上(再掲)	9	11	14	5	56%	2	22%	3	27%

千葉医療圏

＜医師数の推移＞

千葉医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、泌尿器科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,840	214.7	54	2,140	231.5	53	2,637	271.3	54	797	43%	56.6	26%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	645	75.3	50	690	74.6	49	874	89.9	50	229	36%	14.7	19%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	128	14.9	59	120	13.0	53	167	17.2	57	39	30%	2.2	15%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	89	10.4	56	104	11.3	53	145	14.9	55	56	63%	4.5	44%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	224	26.1	56	227	24.6	59	253	26.0	60	29	13%	-0.1	0%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	17	2.0	74	12	1.3	63	16	1.6	65	-1	-6%	-0.3	-17%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	19	2.2	54	26	2.8	55	34	3.5	56	15	79%	1.3	58%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	54	6.3	57	53	5.7	54	71	7.3	56	17	31%	1.0	16%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	145	16.9	58	148	16.0	53	189	19.4	55	44	30%	2.5	15%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	15	1.8	56	17	1.8	52	29	3.0	56	14	93%	1.2	70%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	49	5.7	51	54	5.8	49	65	6.7	49	16	33%	1.0	17%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	85	9.9	52	93	10.1	51	95	9.8	49	10	12%	-0.1	-1%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	65	7.6	52	72	7.8	53	86	8.8	55	21	32%	1.3	17%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	43	5.0	54	62	6.7	58	72	7.4	57	29	67%	2.4	48%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	90	10.5	51	89	9.6	51	114	11.7	53	24	27%	1.2	12%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	5	0.6	48	21	2.3	57	20	2.1	51	15	300%	1.5	253%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	45	5.3	56	57	6.2	58	65	6.7	54	20	44%	1.4	27%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	54	6.3	57	50	5.4	52	81	8.3	53	27	50%	2.0	32%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				19	2.1	55	22	2.3	49	3	16%	0.2	10%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				114	12.3	51	127	13.1	50	127	11%	0.7	6%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	68	7.9	58	112	12.1	64	112	11.5	57	44	65%	3.6	45%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

千葉医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は54,707人(-6%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は824人(31%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は377人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は39%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

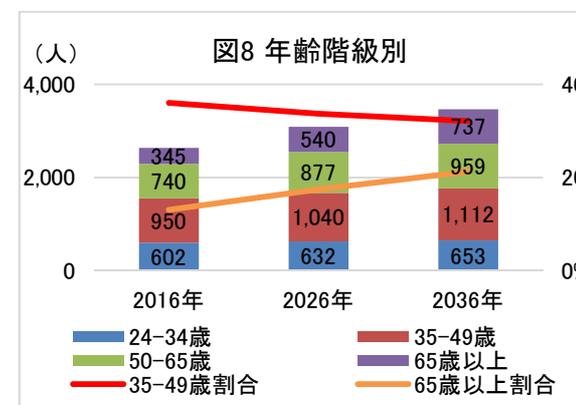
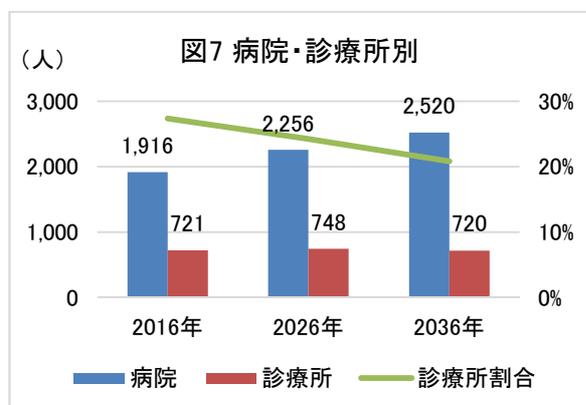
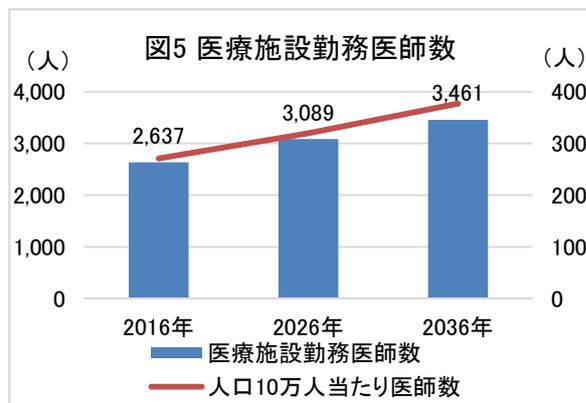
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて367人(18%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に483人(76%)増え、全国平均(76%)と同程度の増加率である。2036年の女性医師割合は32%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて604人(32%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に1人(0%)減り、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は21%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は162人(17%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて392人(114%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年13%、2036年21%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



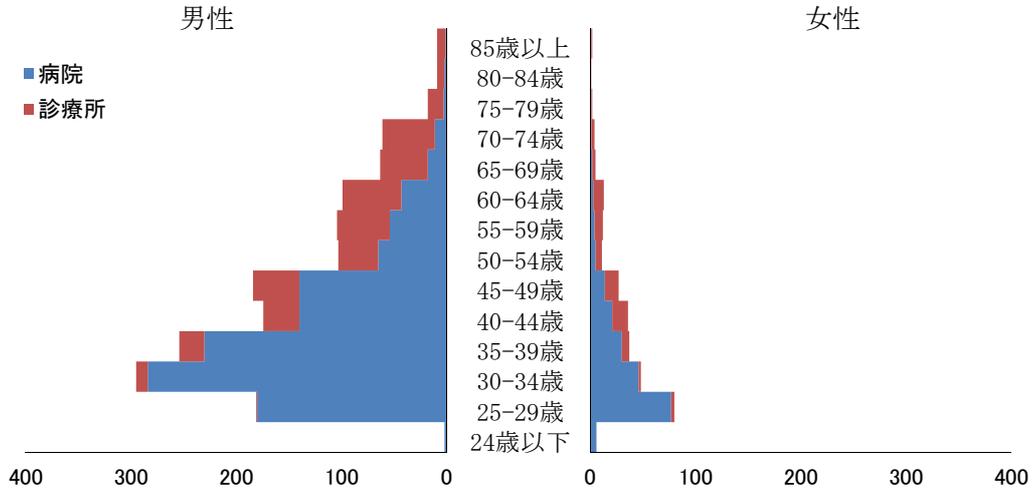
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

千葉医療圏

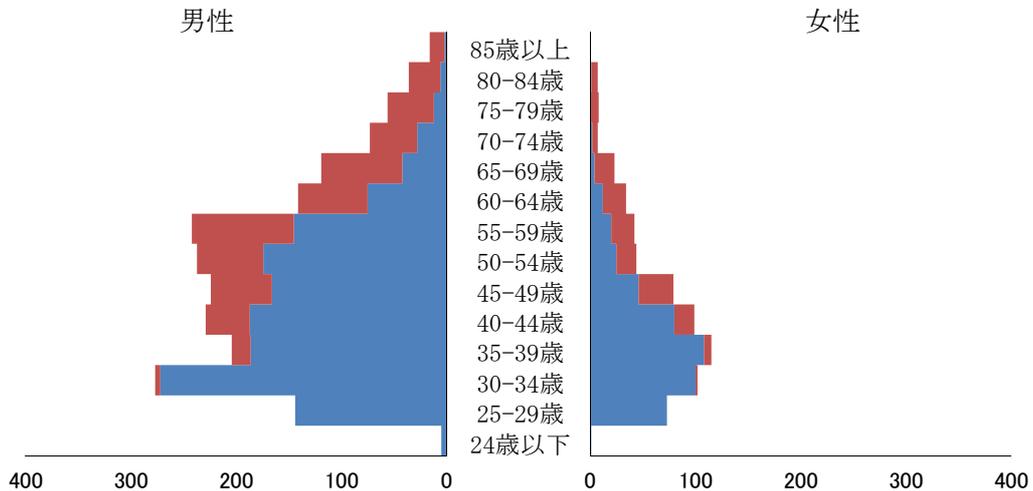
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

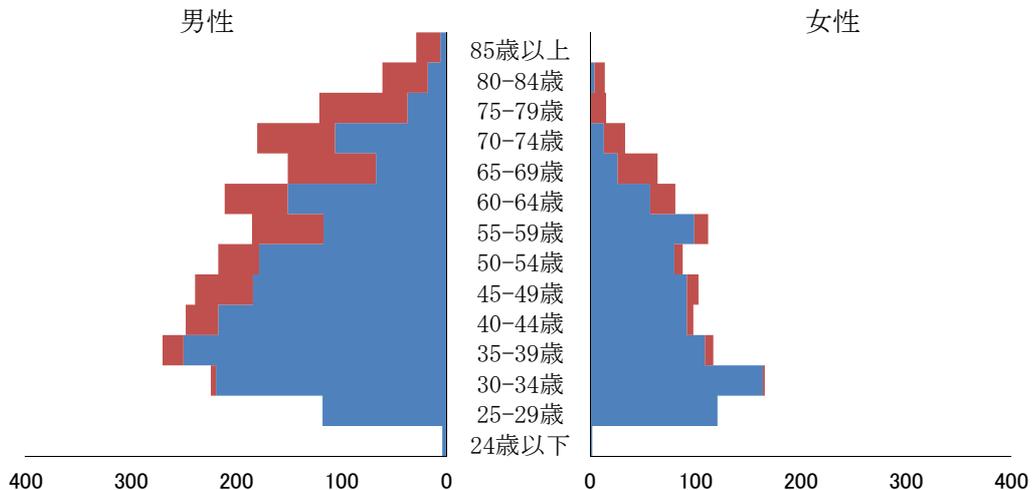
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

千葉医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	971,882	966,503	917,175	-54,707	-6%	-5,379	-1%	-49,328	-5%	
医療施設勤務医師数	2,637	3,089	3,461	824	31%	452	17%	372	12%	
人口10万対	271.3	319.6	377.4	106.0	39%	48.3	18%	57.7	18%	
男性医師数	2,003	2,273	2,370	367	18%	270	13%	97	4%	
人口10万対	206.1	235.2	258.4	52.3	25%	29.1	14%	23.2	10%	
女性医師数	634	837	1,117	483	76%	203	32%	280	33%	
人口10万対	65.2	86.6	121.8	56.6	87%	21.4	33%	35.2	41%	
病院勤務医師数	1,916	2,256	2,520	604	32%	340	18%	264	12%	
人口10万対	197.1	233.4	274.8	77.6	39%	36.3	18%	41.3	18%	
診療所勤務医師数	721	748	720	-1	0%	27	4%	-28	-4%	
人口10万対	74.2	77.4	78.5	4.3	6%	3.2	4%	1.1	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	602	632	653	51	8%	30	5%	21	3%
	35-49歳	950	1,040	1,112	162	17%	90	9%	72	7%
	50-64歳	740	877	959	219	30%	137	19%	82	9%
	65歳以上	345	540	737	392	114%	195	57%	197	36%
	75歳以上(再掲)	123	163	266	143	116%	40	33%	103	63%
男性	24-34歳	426	446	346	-80	-19%	20	5%	-100	-22%
	35-49歳	657	709	782	125	19%	52	8%	73	10%
	50-64歳	620	662	643	23	4%	42	7%	-19	-3%
	65歳以上	300	456	599	299	100%	156	52%	143	31%
	75歳以上(再掲)	108	143	228	120	111%	35	32%	85	59%
女性	24-34歳	176	186	288	112	64%	10	6%	102	55%
	35-49歳	293	339	340	47	16%	46	16%	1	0%
	50-64歳	120	228	341	221	184%	108	90%	113	50%
	65歳以上	45	84	148	103	229%	39	87%	64	76%
	75歳以上(再掲)	15	18	38	23	153%	3	20%	20	111%
病院	24-34歳	595	624	645	50	8%	29	5%	21	3%
	35-49歳	773	871	935	162	21%	98	13%	64	7%
	50-64歳	451	583	664	213	47%	132	29%	81	14%
	65歳以上	97	178	276	179	185%	81	84%	98	55%
	75歳以上(再掲)	21	37	69	48	229%	16	76%	32	86%
診療所	24-34歳	7	7	8	1	14%	0	0%	1	14%
	35-49歳	177	115	118	-59	-33%	-62	-35%	3	3%
	50-64歳	289	280	197	-92	-32%	-9	-3%	-83	-30%
	65歳以上	248	346	397	149	60%	98	40%	51	15%
	75歳以上(再掲)	102	121	177	75	74%	19	19%	56	46%
	85歳以上(再掲)	14	20	24	10	71%	6	43%	4	20%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東葛南部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は226,508人(15%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,383人(84%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は175人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は60%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

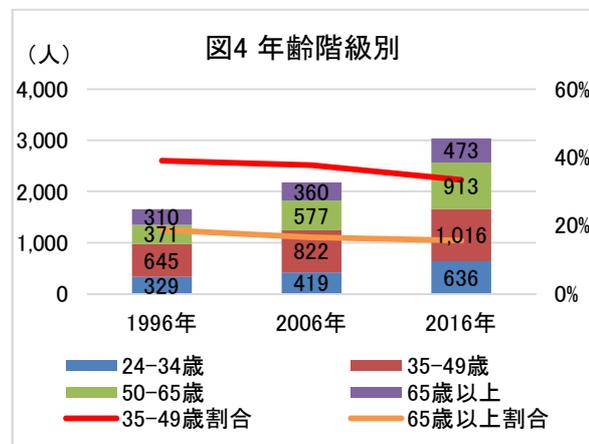
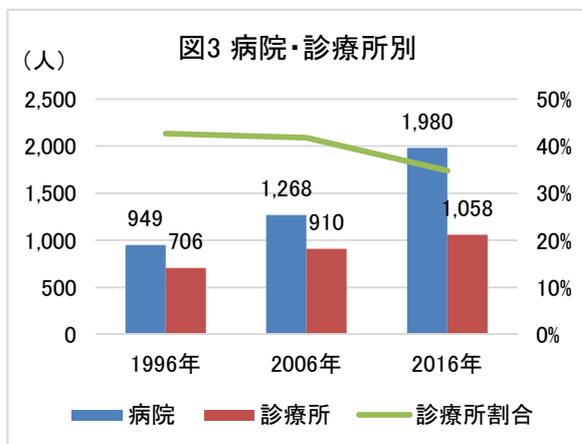
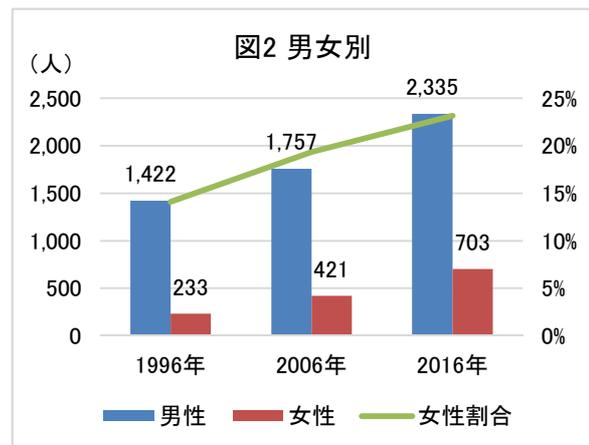
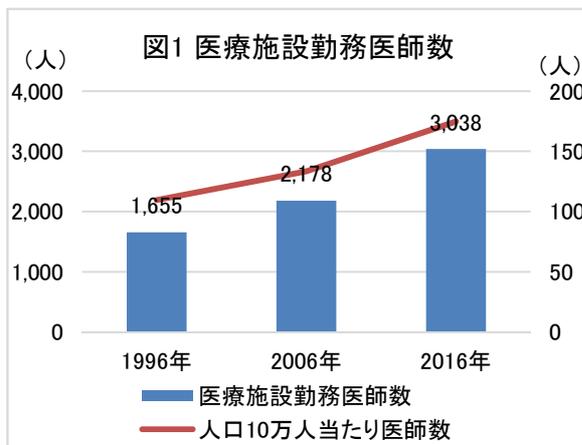
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて913人(64%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に470人(202%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は23%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1,031人(109%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に352人(50%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は35%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は371人(58%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて163人(53%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年16%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

東葛南部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,512,116	1,634,059	1,738,624	226,508	15%	121,943	8%	104,565	6%	
総医師数	1,700	2,231	3,107	1,407	83%	531	31%	876	39%	
人口10万対	112.4	136.5	178.7	66.3	59%	24.1	21%	42.2	31%	
医療施設勤務医師数	1,655	2,178	3,038	1,383	84%	523	32%	860	39%	
人口10万対	109.4	133.3	174.7	65.3	60%	23.8	22%	41.4	31%	
男性医師数	1,422	1,757	2,335	913	64%	335	24%	578	33%	
人口10万対	94.0	107.5	134.3	40.3	43%	13.5	14%	26.8	25%	
女性医師数	233	421	703	470	202%	188	81%	282	67%	
人口10万対	15.4	25.8	40.4	25.0	162%	10.4	67%	14.7	57%	
病院勤務医師数	949	1,268	1,980	1,031	109%	319	34%	712	56%	
人口10万対	62.8	77.6	113.9	51.1	81%	14.8	24%	36.3	47%	
診療所勤務医師数	706	910	1,058	352	50%	204	29%	148	16%	
人口10万対	46.7	55.7	60.9	14.2	30%	9.0	19%	5.2	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.0	49.2	49.1	0.1	0%	0.2	0%	-0.1	0%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	329	419	636	307	93%	90	27%	217	52%
	35-49歳	645	822	1,016	371	58%	177	27%	194	24%
	50-64歳	371	577	913	542	146%	206	56%	336	58%
	65歳以上	310	360	473	163	53%	50	16%	113	31%
	75歳以上(再掲)	73	146	151	78	107%	73	100%	5	3%
男性	24-34歳	255	244	388	133	52%	-11	-4%	144	59%
	35-49歳	559	673	731	172	31%	114	20%	58	9%
	50-64歳	329	520	790	461	140%	191	58%	270	52%
	65歳以上	279	320	426	147	53%	41	15%	106	33%
	75歳以上(再掲)	58	131	136	78	134%	73	126%	5	4%
女性	24-34歳	74	175	248	174	235%	101	136%	73	42%
	35-49歳	86	149	285	199	231%	63	73%	136	91%
	50-64歳	42	57	123	81	193%	15	36%	66	116%
	65歳以上	31	40	47	16	52%	9	29%	7	18%
	75歳以上(再掲)	15	15	15	0	0%	0	0%	0	0%
病院	24-34歳	312	395	623	311	100%	83	27%	228	58%
	35-49歳	438	552	745	307	70%	114	26%	193	35%
	50-64歳	138	251	463	325	236%	113	82%	212	84%
	65歳以上	61	70	149	88	144%	9	15%	79	113%
	75歳以上(再掲)	20	18	31	11	55%	-2	-10%	13	72%
診療所	24-34歳	17	24	13	-4	-24%	7	41%	-11	-46%
	35-49歳	207	270	271	64	31%	63	30%	1	0%
	50-64歳	233	326	450	217	93%	93	40%	124	38%
	65歳以上	249	290	324	75	30%	41	16%	34	12%
	75歳以上(再掲)	53	128	120	67	126%	75	142%	-8	-6%
	85歳以上(再掲)	4	13	25	21	525%	9	225%	12	92%

東葛南部医療圏

＜医師数の推移＞

東葛南部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、心臓血管外科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、放射線科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、精神科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,655	109.4	41	2,178	133.3	41	3,038	174.7	43	1,383	84%	65.3	60%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	590	39.0	39	703	43.0	38	1,001	57.6	40	411	70%	18.6	48%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	119	7.9	43	139	8.5	43	165	9.5	43	46	39%	1.6	21%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	108	7.1	48	158	9.7	50	184	10.6	47	76	70%	3.4	48%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	188	12.4	41	181	11.1	40	215	12.4	41	27	14%	-0.1	-1%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	5	0.3	48	5	0.3	46	12	0.7	51	7	140%	0.4	109%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	4	0.3	41	11	0.7	42	25	1.4	44	21	525%	1.2	444%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	35	2.3	41	44	2.7	41	71	4.1	43	36	103%	1.8	76%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	134	8.9	41	185	11.3	43	269	15.5	48	135	101%	6.6	75%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	9	0.6	46	12	0.7	45	32	1.8	49	23	256%	1.2	209%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	65	4.3	47	72	4.4	45	101	5.8	46	36	55%	1.5	35%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	103	6.8	46	139	8.5	47	144	8.3	45	41	40%	1.5	22%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	81	5.4	45	77	4.7	43	91	5.2	43	10	12%	-0.1	-2%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	37	2.4	43	47	2.9	41	68	3.9	44	31	84%	1.5	60%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	122	8.1	46	136	8.3	48	147	8.5	46	25	20%	0.4	5%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	6	0.4	46	17	1.0	47	37	2.1	51	31	517%	1.7	436%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	23	1.5	44	23	1.4	42	44	2.5	43	21	91%	1.0	66%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	19	1.3	42	41	2.5	43	94	5.4	46	75	395%	4.2	330%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				5	0.3	42	59	3.4	54	54	1080%	3.1	1009%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				140	8.6	47	210	12.1	49	210	50%	3.5	41%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	7	0.5	41	43	2.6	45	69	4.0	44	62	886%	3.5	757%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

東葛南部医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は121,685人(-7%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は2,027人(67%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は313人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は79%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

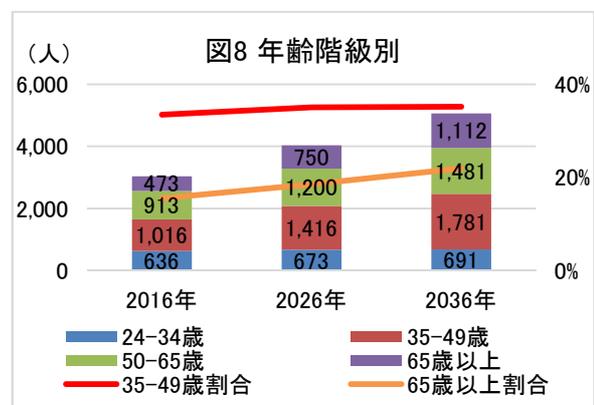
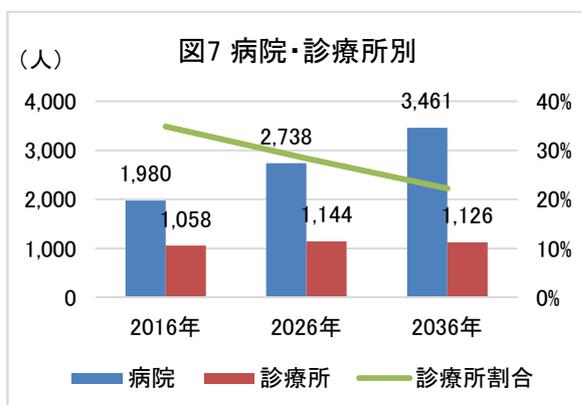
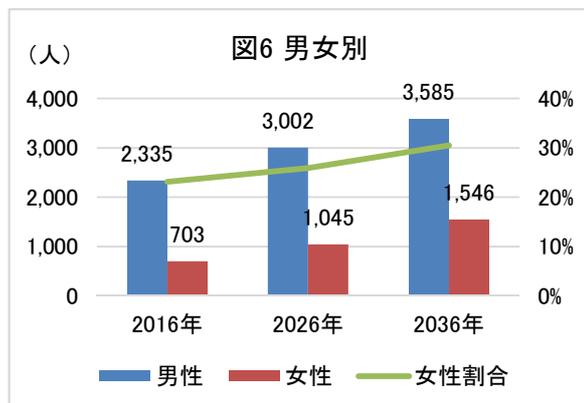
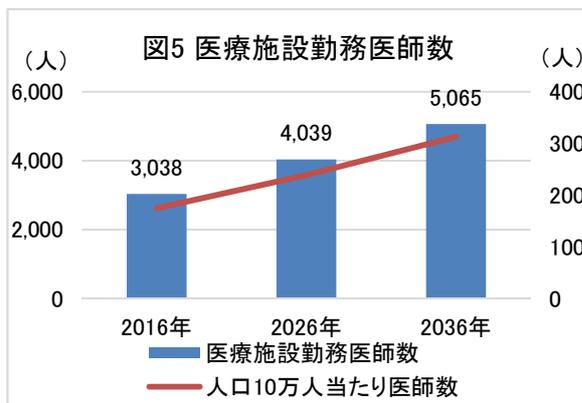
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて1,250人(54%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に843人(120%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は31%と、全国平均(31%)と同程度である。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて1,481人(75%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に68人(6%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は22%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は765人(75%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて639人(135%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年22%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



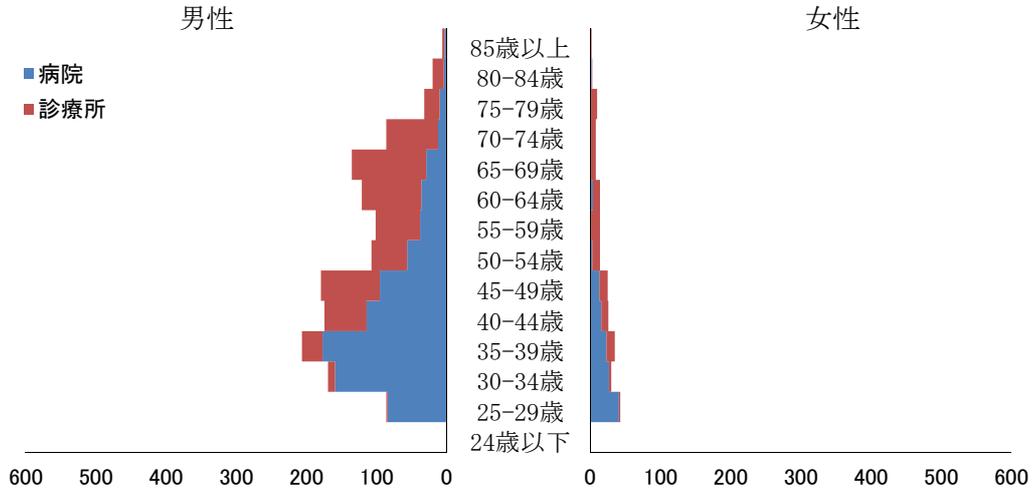
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東葛南部医療圏

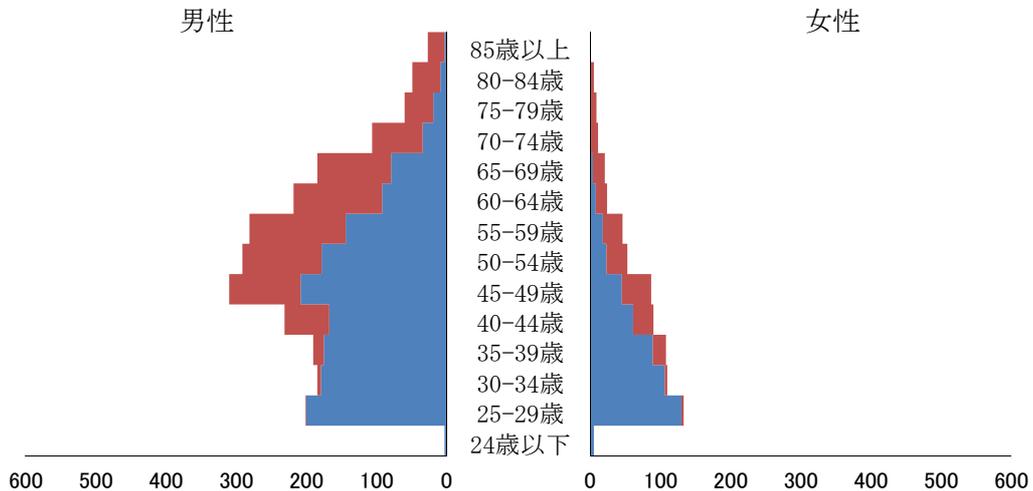
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

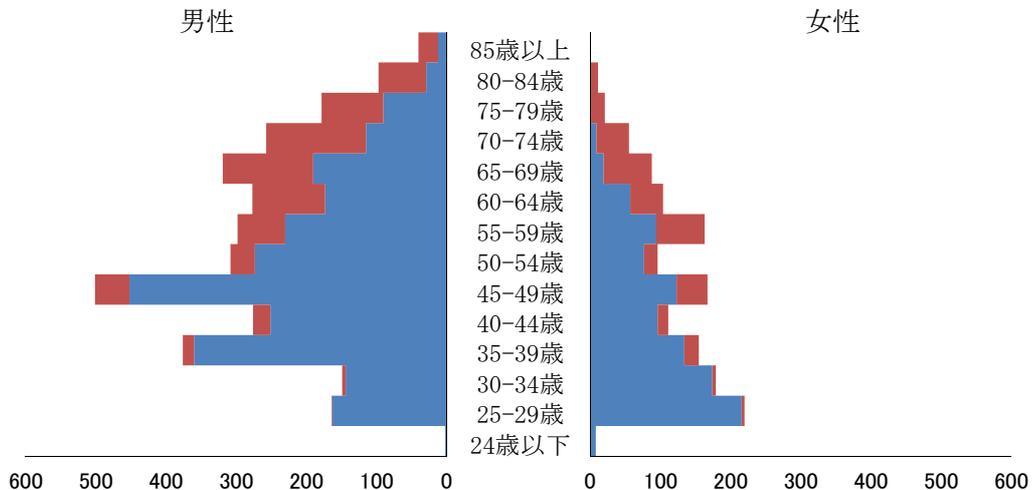
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東葛南部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,738,624	1,692,211	1,616,939	-121,685	-7%	-46,413	-3%	-75,272	-4%	
医療施設勤務医師数	3,038	4,039	5,065	2,027	67%	1,001	33%	1,026	25%	
人口10万対	174.7	238.7	313.2	138.5	79%	63.9	37%	74.6	31%	
男性医師数	2,335	3,002	3,585	1,250	54%	667	29%	583	19%	
人口10万対	134.3	177.4	221.7	87.4	65%	43.1	32%	44.3	25%	
女性医師数	703	1,045	1,546	843	120%	342	49%	501	48%	
人口10万対	40.4	61.8	95.6	55.2	136%	21.3	53%	33.9	55%	
病院勤務医師数	1,980	2,738	3,461	1,481	75%	758	38%	723	26%	
人口10万対	113.9	161.8	214.0	100.2	88%	47.9	42%	52.2	32%	
診療所勤務医師数	1,058	1,144	1,126	68	6%	86	8%	-18	-2%	
人口10万対	60.9	67.6	69.6	8.8	14%	6.8	11%	2.0	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	636	673	691	55	9%	37	6%	18	3%
	35-49歳	1,016	1,416	1,781	765	75%	400	39%	365	26%
	50-64歳	913	1,200	1,481	568	62%	287	31%	281	23%
	65歳以上	473	750	1,112	639	135%	277	59%	362	48%
	75歳以上(再掲)	151	224	354	203	134%	73	48%	130	58%
男性	24-34歳	388	411	316	-72	-19%	23	6%	-95	-23%
	35-49歳	731	991	1,307	576	79%	260	36%	316	32%
	50-64歳	790	933	1,038	248	31%	143	18%	105	11%
	65歳以上	426	667	924	498	117%	241	57%	257	39%
	75歳以上(再掲)	136	204	318	182	134%	68	50%	114	56%
女性	24-34歳	248	263	406	158	64%	15	6%	143	54%
	35-49歳	285	429	506	221	78%	144	51%	77	18%
	50-64歳	123	272	442	319	259%	149	121%	170	63%
	65歳以上	47	81	192	145	309%	34	72%	111	137%
	75歳以上(再掲)	15	20	36	21	140%	5	33%	16	80%
病院	24-34歳	623	660	676	53	9%	37	6%	16	2%
	35-49歳	745	1,115	1,383	638	86%	370	50%	268	24%
	50-64歳	463	679	923	460	99%	216	47%	244	36%
	65歳以上	149	284	479	330	221%	135	91%	195	69%
	75歳以上(再掲)	31	72	132	101	326%	41	132%	60	83%
診療所	24-34歳	13	13	14	1	8%	0	0%	1	8%
	35-49歳	271	174	178	-93	-34%	-97	-36%	4	2%
	50-64歳	450	496	345	-105	-23%	46	10%	-151	-30%
	65歳以上	324	461	589	265	82%	137	42%	128	28%
	75歳以上(再掲)	120	149	216	96	80%	29	24%	67	45%
	85歳以上(再掲)	25	23	29	4	16%	-2	-8%	6	26%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東葛北部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は109,866人(9%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,026人(77%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は174人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は62%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

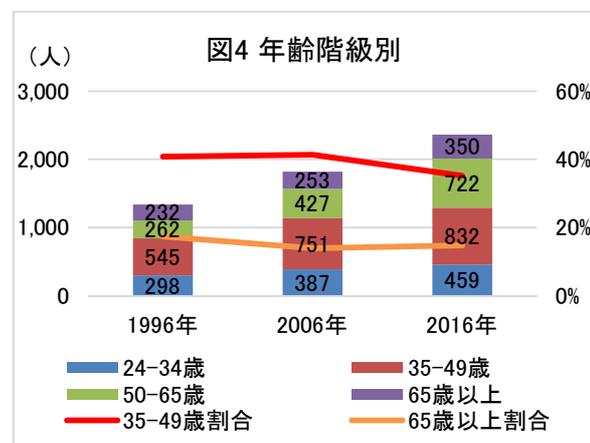
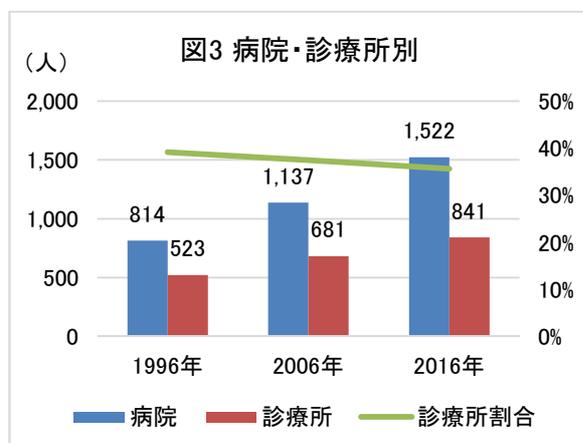
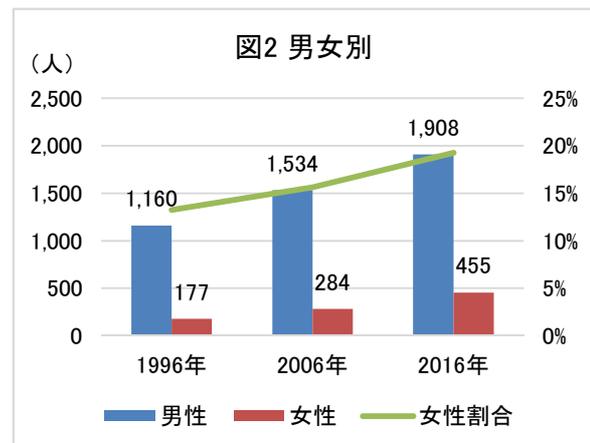
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて748人(64%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に278人(157%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて708人(87%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に318人(61%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は36%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は287人(53%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて118人(51%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年15%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

東葛北部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,247,130	1,288,628	1,356,996	109,866	9%	41,498	3%	68,368	5%	
総医師数	1,364	1,861	2,443	1,079	79%	497	36%	582	31%	
人口10万対	109.4	144.4	180.0	70.7	65%	35.0	32%	35.6	25%	
医療施設勤務医師数	1,337	1,818	2,363	1,026	77%	481	36%	545	30%	
人口10万対	107.2	141.1	174.1	66.9	62%	33.9	32%	33.1	23%	
男性医師数	1,160	1,534	1,908	748	64%	374	32%	374	24%	
人口10万対	93.0	119.0	140.6	47.6	51%	26.0	28%	21.6	18%	
女性医師数	177	284	455	278	157%	107	60%	171	60%	
人口10万対	14.2	22.0	33.5	19.3	136%	7.8	55%	11.5	52%	
病院勤務医師数	814	1,137	1,522	708	87%	323	40%	385	34%	
人口10万対	65.3	88.2	112.2	46.9	72%	23.0	35%	23.9	27%	
診療所勤務医師数	523	681	841	318	61%	158	30%	160	23%	
人口10万対	41.9	52.8	62.0	20.0	48%	10.9	26%	9.1	17%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.6	47.8	49.1	1.4	3%	0.1	0%	1.3	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	298	387	459	161	54%	89	30%	72	19%
	35-49歳	545	751	832	287	53%	206	38%	81	11%
	50-64歳	262	427	722	460	176%	165	63%	295	69%
	65歳以上	232	253	350	118	51%	21	9%	97	38%
	75歳以上(再掲)	42	120	116	74	176%	78	186%	-4	-3%
男性	24-34歳	248	307	328	80	32%	59	24%	21	7%
	35-49歳	472	623	644	172	36%	151	32%	21	3%
	50-64歳	241	378	622	381	158%	137	57%	244	65%
	65歳以上	199	226	314	115	58%	27	14%	88	39%
	75歳以上(再掲)	38	101	107	69	182%	63	166%	6	6%
女性	24-34歳	50	80	131	81	162%	30	60%	51	64%
	35-49歳	73	128	188	115	158%	55	75%	60	47%
	50-64歳	21	49	100	79	376%	28	133%	51	104%
	65歳以上	33	27	36	3	9%	-6	-18%	9	33%
	75歳以上(再掲)	4	19	9	5	125%	15	375%	-10	-53%
病院	24-34歳	284	367	449	165	58%	83	29%	82	22%
	35-49歳	393	518	610	217	55%	125	32%	92	18%
	50-64歳	95	205	367	272	286%	110	116%	162	79%
	65歳以上	42	47	96	54	129%	5	12%	49	104%
	75歳以上(再掲)	8	20	27	19	238%	12	150%	7	35%
診療所	24-34歳	14	20	10	-4	-29%	6	43%	-10	-50%
	35-49歳	152	233	222	70	46%	81	53%	-11	-5%
	50-64歳	167	222	355	188	113%	55	33%	133	60%
	65歳以上	190	206	254	64	34%	16	8%	48	23%
	75歳以上(再掲)	34	100	89	55	162%	66	194%	-11	-11%
	85歳以上(再掲)	8	6	22	14	175%	-2	-25%	16	267%

東葛北部医療圏

＜医師数の推移＞

東葛北部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、心臓血管外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、精神科、小児外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,337	107.2	41	1,818	141.1	42	2,363	174.1	43	1,026	77%	66.9	62%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	541	43.4	41	660	51.2	41	879	64.8	42	338	62%	21.4	49%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	87	7.0	41	97	7.5	41	127	9.4	43	40	46%	2.4	34%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	45	3.6	39	79	6.1	42	112	8.3	43	67	149%	4.6	129%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	180	14.4	43	205	15.9	47	248	18.3	49	68	38%	3.8	27%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	4	0.3	48	3	0.2	45	6	0.4	47	2	50%	0.1	38%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	20	1.6	50	19	1.5	47	19	1.4	44	-1	-5%	-0.2	-13%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	26	2.1	41	32	2.5	40	51	3.8	42	25	96%	1.7	80%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	90	7.2	38	112	8.7	37	140	10.3	38	50	56%	3.1	43%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	8	0.6	47	7	0.5	43	24	1.8	48	16	200%	1.1	176%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	36	2.9	43	51	4.0	43	70	5.2	44	34	94%	2.3	79%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	59	4.7	41	91	7.1	44	94	6.9	42	35	59%	2.2	46%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	52	4.2	42	64	5.0	44	70	5.2	43	18	35%	1.0	24%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	21	1.7	39	27	2.1	38	36	2.7	39	15	71%	1.0	58%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	88	7.1	43	92	7.1	45	104	7.7	44	16	18%	0.6	9%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.2	42	14	1.1	47	18	1.3	46	16	800%	1.2	727%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	16	1.3	43	21	1.6	43	43	3.2	45	27	169%	1.9	147%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	25	2.0	44	36	2.8	44	65	4.8	45	40	160%	2.8	139%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				14	1.1	48	19	1.4	45	5	36%	0.3	29%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				137	10.6	49	163	12.0	49	163	19%	1.4	13%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	37	3.0	47	57	4.4	49	75	5.5	47	38	103%	2.6	86%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

東葛北部医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は110,937人(-8%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,027人(43%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は272人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は56%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

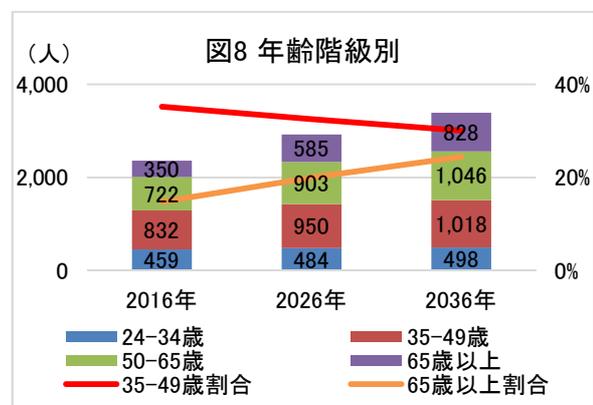
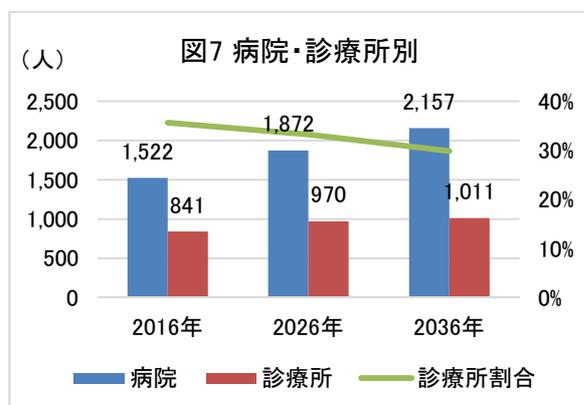
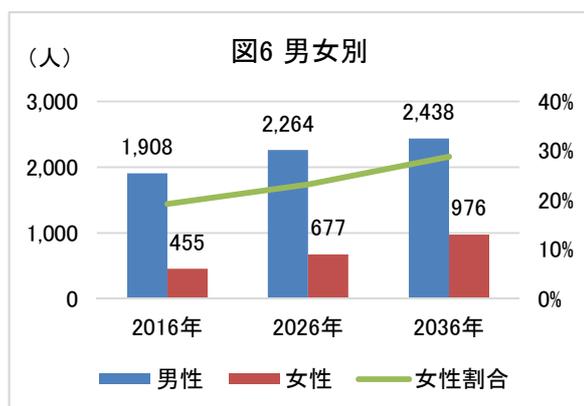
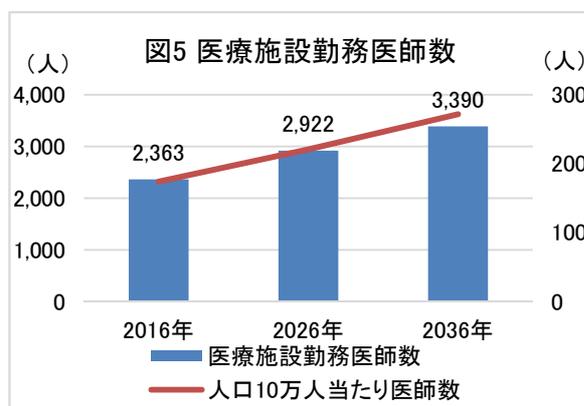
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて530人(28%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に521人(115%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は29%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて635人(42%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に170人(20%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は30%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は186人(22%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて478人(137%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



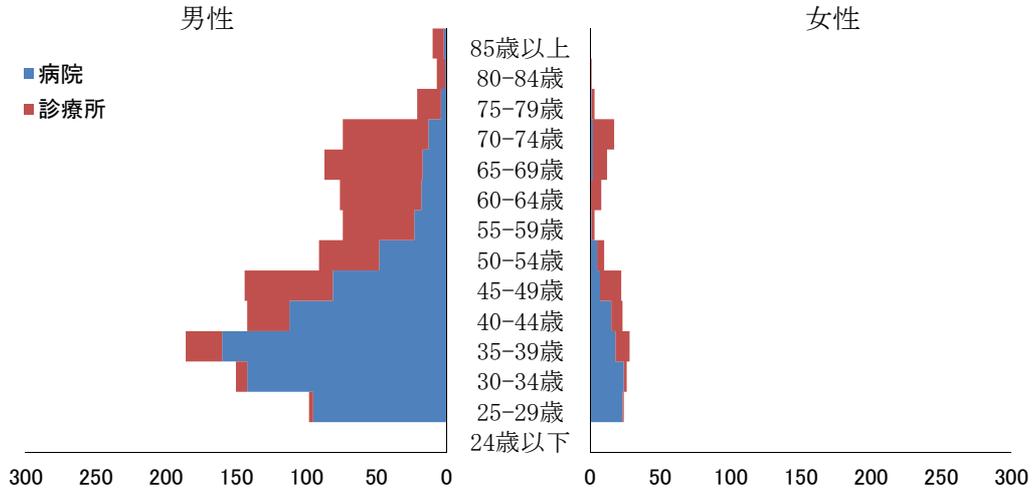
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東葛北部医療圏

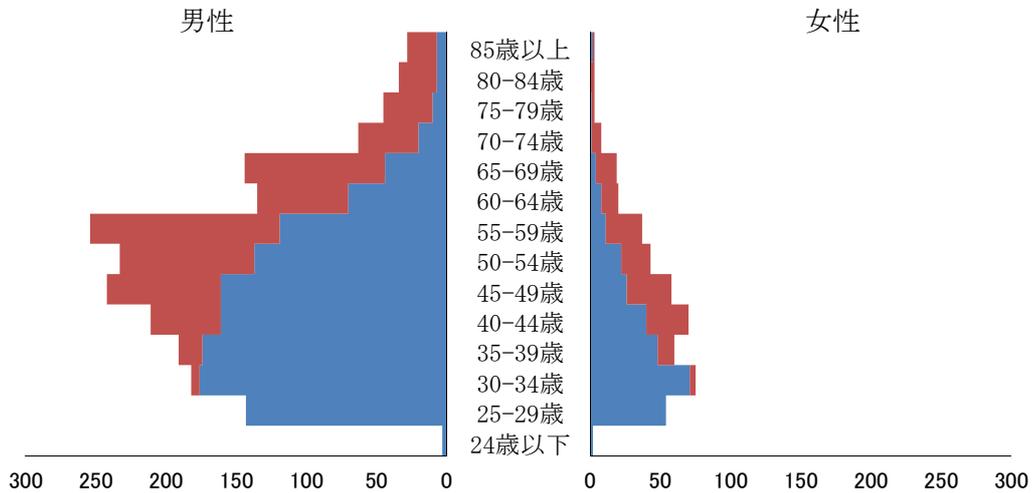
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

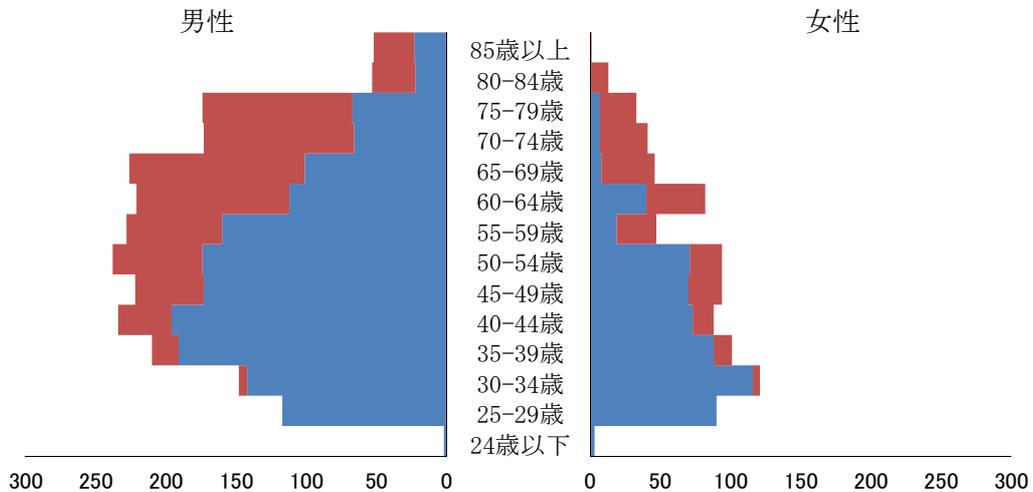
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東葛北部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,356,996	1,321,842	1,246,059	-110,937	-8%	-35,154	-3%	-75,783	-6%	
医療施設勤務医師数	2,363	2,922	3,390	1,027	43%	559	24%	468	16%	
人口10万対	174.1	221.1	272.1	97.9	56%	46.9	27%	51.0	23%	
男性医師数	1,908	2,264	2,438	530	28%	356	19%	174	8%	
人口10万対	140.6	171.3	195.7	55.1	39%	30.7	22%	24.4	14%	
女性医師数	455	677	976	521	115%	222	49%	299	44%	
人口10万対	33.5	51.2	78.3	44.8	134%	17.7	53%	27.1	53%	
病院勤務医師数	1,522	1,872	2,157	635	42%	350	23%	285	15%	
人口10万対	112.2	141.6	173.1	60.9	54%	29.5	26%	31.5	22%	
診療所勤務医師数	841	970	1,011	170	20%	129	15%	41	4%	
人口10万対	62.0	73.4	81.1	19.2	31%	11.4	18%	7.8	11%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	459	484	498	39	8%	25	5%	14	3%
	35-49歳	832	950	1,018	186	22%	118	14%	68	7%
	50-64歳	722	903	1,046	324	45%	181	25%	143	16%
	65歳以上	350	585	828	478	137%	235	67%	243	42%
	75歳以上(再掲)	116	190	318	202	174%	74	64%	128	67%
男性	24-34歳	328	346	266	-62	-19%	18	5%	-80	-23%
	35-49歳	644	675	693	49	8%	31	5%	18	3%
	50-64歳	622	733	776	154	25%	111	18%	43	6%
	65歳以上	314	510	703	389	124%	196	62%	193	38%
	75歳以上(再掲)	107	169	277	170	159%	62	58%	108	64%
女性	24-34歳	131	138	214	83	63%	7	5%	76	55%
	35-49歳	188	286	350	162	86%	98	52%	64	22%
	50-64歳	100	172	272	172	172%	72	72%	100	58%
	65歳以上	36	81	140	104	289%	45	125%	59	73%
	75歳以上(再掲)	9	25	51	42	467%	16	178%	26	104%
病院	24-34歳	449	473	487	38	8%	24	5%	14	3%
	35-49歳	610	730	789	179	29%	120	20%	59	8%
	50-64歳	367	470	573	206	56%	103	28%	103	22%
	65歳以上	96	199	308	212	221%	103	107%	109	55%
	75歳以上(再掲)	27	64	125	98	363%	37	137%	61	95%
診療所	24-34歳	10	10	11	1	10%	0	0%	1	10%
	35-49歳	222	153	157	-65	-29%	-69	-31%	4	3%
	50-64歳	355	428	346	-9	-3%	73	21%	-82	-19%
	65歳以上	254	379	497	243	96%	125	49%	118	31%
	75歳以上(再掲)	89	130	197	108	121%	41	46%	67	52%
	85歳以上(再掲)	22	20	29	7	32%	-2	-9%	9	45%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

印旛医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は76,044人(12%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は530人(73%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は177人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は55%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

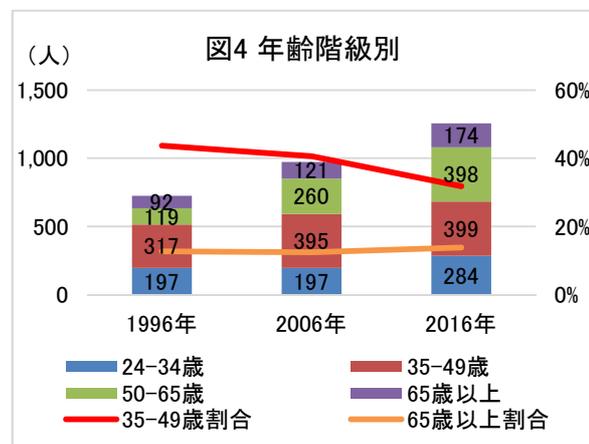
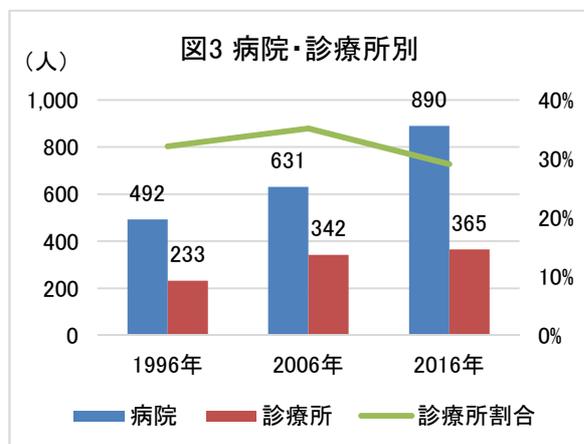
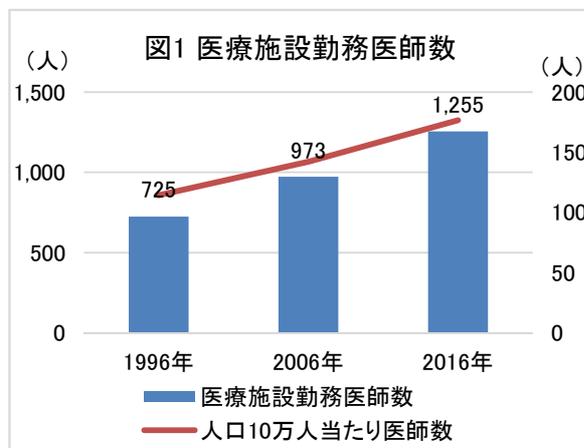
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて375人(60%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に155人(158%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて398人(81%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に132人(57%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は29%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は82人(26%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて82人(89%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年13%、2016年14%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

印旛医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	634,027	684,129	710,071	76,044	12%	50,102	8%	25,942	4%	
総医師数	733	1,005	1,284	551	75%	272	37%	279	28%	
人口10万対	115.6	146.9	180.8	65.2	56%	31.3	27%	33.9	23%	
医療施設勤務医師数	725	973	1,255	530	73%	248	34%	282	29%	
人口10万対	114.3	142.2	176.7	62.4	55%	27.9	24%	34.5	24%	
男性医師数	627	816	1,002	375	60%	189	30%	186	23%	
人口10万対	98.9	119.3	141.1	42.2	43%	20.4	21%	21.8	18%	
女性医師数	98	157	253	155	158%	59	60%	96	61%	
人口10万対	15.5	22.9	35.6	20.2	131%	7.5	48%	12.7	55%	
病院勤務医師数	492	631	890	398	81%	139	28%	259	41%	
人口10万対	77.6	92.2	125.3	47.7	62%	14.6	19%	33.1	36%	
診療所勤務医師数	233	342	365	132	57%	109	47%	23	7%	
人口10万対	36.7	50.0	51.4	14.7	40%	13.2	36%	1.4	3%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.4	47.4	48.5	3.1	7%	2.0	5%	1.1	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	197	197	284	87	44%	0	0%	87	44%
	35-49歳	317	395	399	82	26%	78	25%	4	1%
	50-64歳	119	260	398	279	234%	141	118%	138	53%
	65歳以上	92	121	174	82	89%	29	32%	53	44%
	75歳以上(再掲)	27	48	54	27	100%	21	78%	6	13%
男性	24-34歳	151	132	182	31	21%	-19	-13%	50	38%
	35-49歳	289	342	314	25	9%	53	18%	-28	-8%
	50-64歳	103	234	357	254	247%	131	127%	123	53%
	65歳以上	84	108	149	65	77%	24	29%	41	38%
	75歳以上(再掲)	25	42	48	23	92%	17	68%	6	14%
女性	24-34歳	46	65	102	56	122%	19	41%	37	57%
	35-49歳	28	53	85	57	204%	25	89%	32	60%
	50-64歳	16	26	41	25	156%	10	63%	15	58%
	65歳以上	8	13	25	17	213%	5	63%	12	92%
	75歳以上(再掲)	2	6	6	4	200%	4	200%	0	0%
病院	24-34歳	191	191	282	91	48%	0	0%	91	48%
	35-49歳	230	286	314	84	37%	56	24%	28	10%
	50-64歳	49	125	238	189	386%	76	155%	113	90%
	65歳以上	22	29	56	34	155%	7	32%	27	93%
	75歳以上(再掲)	7	7	14	7	100%	0	0%	7	100%
診療所	24-34歳	6	6	2	-4	-67%	0	0%	-4	-67%
	35-49歳	87	109	85	-2	-2%	22	25%	-24	-22%
	50-64歳	70	135	160	90	129%	65	93%	25	19%
	65歳以上	70	92	118	48	69%	22	31%	26	28%
	75歳以上(再掲)	20	41	40	20	100%	21	105%	-1	-2%
	85歳以上(再掲)	3	3	13	10	333%	0	0%	10	333%

印旛医療圏

<医師数の推移>

印旛医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、救急科であり、少ない診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	725	114.3	42	973	142.2	42	1,255	176.7	43	530	73%	62.4	55%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	286	45.1	41	357	52.2	41	438	61.7	41	152	53%	16.6	37%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	51	8.0	43	57	8.3	43	85	12.0	48	34	67%	3.9	49%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	21	3.3	38	37	5.4	40	47	6.6	40	26	124%	3.3	100%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	82	12.9	41	80	11.7	41	101	14.2	44	19	23%	1.3	10%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	0.1	44	0	0.0	41	0	0.0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	6	0.9	45	11	1.6	48	11	1.5	45	5	83%	0.6	64%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	23	3.6	47	26	3.8	45	36	5.1	47	13	57%	1.4	40%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	49	7.7	39	68	9.9	40	85	12.0	41	36	73%	4.2	55%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	0.3	44	9	1.3	49	17	2.4	52	15	750%	2.1	659%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	31	4.9	48	31	4.5	45	38	5.4	45	7	23%	0.5	9%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	41	6.5	45	57	8.3	47	63	8.9	46	22	54%	2.4	37%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	28	4.4	43	35	5.1	44	43	6.1	46	15	54%	1.6	37%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	11	1.7	40	24	3.5	44	38	5.4	49	27	245%	3.6	208%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	40	6.3	42	54	7.9	47	62	8.7	46	22	55%	2.4	38%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.3	45	5	0.7	44	5	0.7	42	3	150%	0.4	123%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	10	1.6	44	11	1.6	43	22	3.1	44	12	120%	1.5	96%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	19	3.0	47	26	3.8	47	30	4.2	43	11	58%	1.2	41%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				13	1.9	54	28	3.9	57	15	115%	2.0	108%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				60	8.8	47	89	12.5	49	89	48%	3.8	43%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	23	3.6	48	11	1.6	43	17	2.4	41	-6	-26%	-1.2	-34%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

印旛医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は67,825人(-10%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は537人(43%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は279人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は58%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

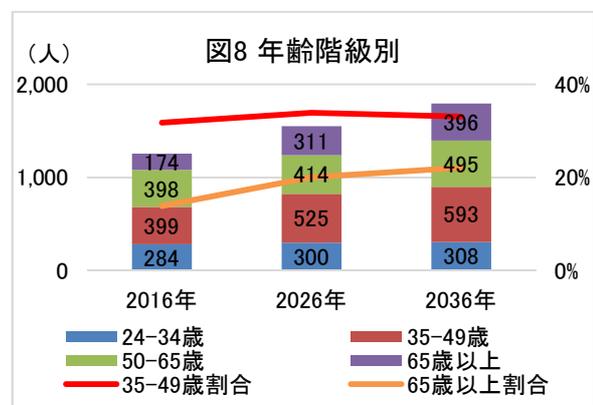
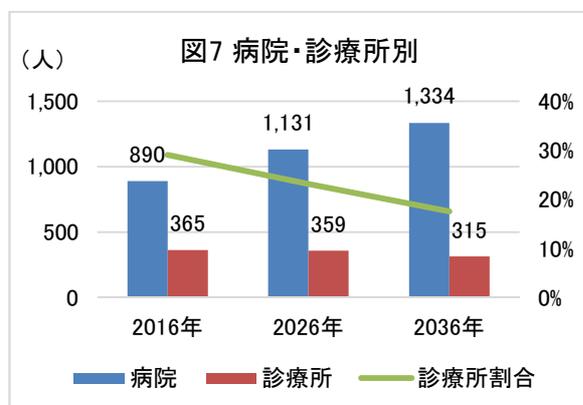
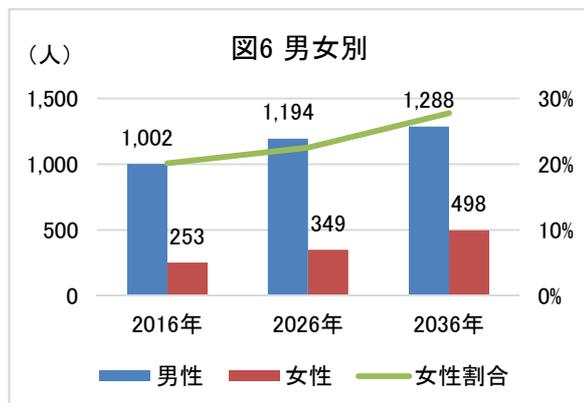
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて286人(29%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に245人(97%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は28%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて444人(50%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に50人(-14%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は18%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は194人(49%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて222人(128%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年22%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



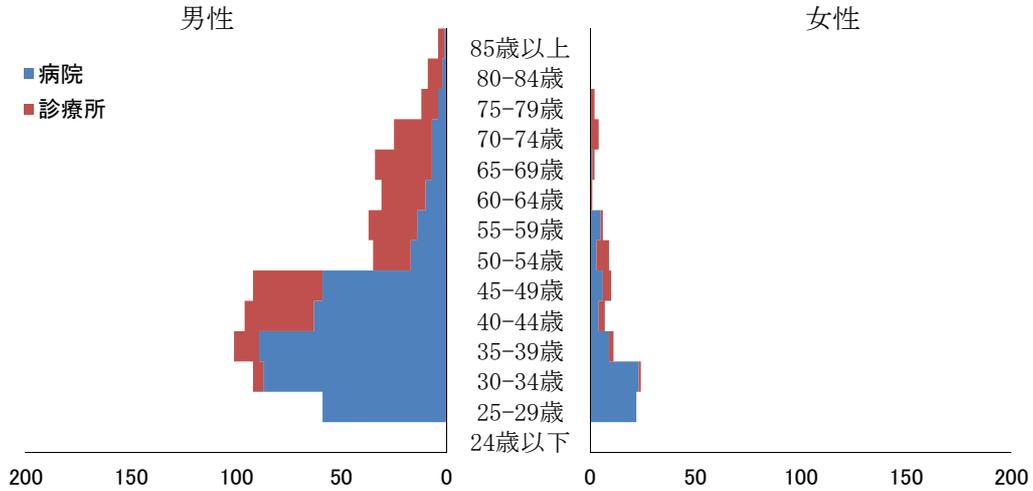
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

印旛医療圏

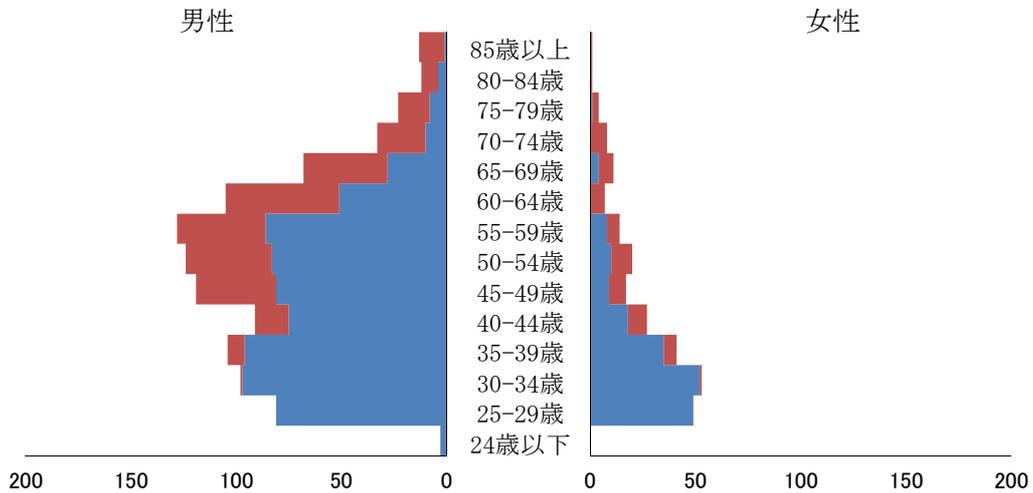
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

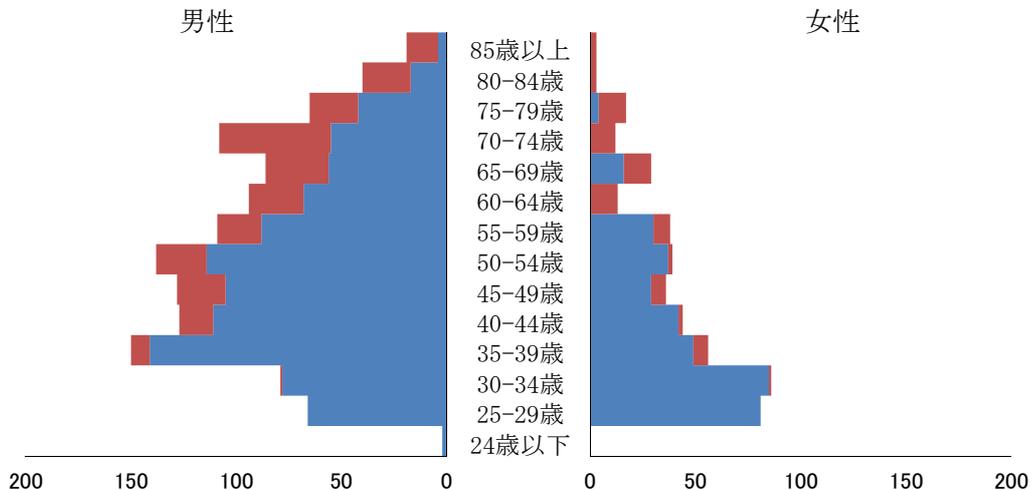
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

印旛医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	710,071	686,101	642,246	-67,825	-10%	-23,970	-3%	-43,855	-6%	
医療施設勤務医師数	1,255	1,550	1,792	537	43%	295	24%	242	16%	
人口10万対	176.7	225.9	279.0	102.3	58%	49.2	28%	53.1	24%	
男性医師数	1,002	1,194	1,288	286	29%	192	19%	94	8%	
人口10万対	141.1	174.0	200.5	59.4	42%	32.9	23%	26.5	15%	
女性医師数	253	349	498	245	97%	96	38%	149	43%	
人口10万対	35.6	50.9	77.5	41.9	118%	15.2	43%	26.7	52%	
病院勤務医師数	890	1,131	1,334	444	50%	241	27%	203	18%	
人口10万対	125.3	164.8	207.7	82.4	66%	39.5	32%	42.9	26%	
診療所勤務医師数	365	359	315	-50	-14%	-6	-2%	-44	-12%	
人口10万対	51.4	52.3	49.0	-2.4	-5%	0.9	2%	-3.3	-6%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	284	300	308	24	8%	16	6%	8	3%
	35-49歳	399	525	593	194	49%	126	32%	68	13%
	50-64歳	398	414	495	97	24%	16	4%	81	20%
	65歳以上	174	311	396	222	128%	137	79%	85	27%
	75歳以上(再掲)	54	87	146	92	170%	33	61%	59	68%
男性	24-34歳	182	191	147	-35	-19%	9	5%	-44	-23%
	35-49歳	314	379	430	116	37%	65	21%	51	13%
	50-64歳	357	348	369	12	3%	-9	-3%	21	6%
	65歳以上	149	276	342	193	130%	127	85%	66	24%
	75歳以上(再掲)	48	73	128	80	167%	25	52%	55	75%
女性	24-34歳	102	107	167	65	64%	5	5%	60	56%
	35-49歳	85	139	155	70	82%	54	64%	16	12%
	50-64歳	41	64	112	71	173%	23	56%	48	75%
	65歳以上	25	39	64	39	156%	14	56%	25	64%
	75歳以上(再掲)	6	14	20	14	233%	8	133%	6	43%
病院	24-34歳	282	298	306	24	9%	16	6%	8	3%
	35-49歳	314	431	484	170	54%	117	37%	53	12%
	50-64歳	238	274	356	118	50%	36	15%	82	30%
	65歳以上	56	128	188	132	236%	72	129%	60	47%
	75歳以上(再掲)	14	28	63	49	350%	14	100%	35	125%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	85	56	57	-28	-33%	-29	-34%	1	2%
	50-64歳	160	132	82	-78	-49%	-28	-18%	-50	-38%
	65歳以上	118	169	174	56	47%	51	43%	5	3%
	75歳以上(再掲)	40	57	73	33	83%	17	43%	16	28%
	85歳以上(再掲)	13	13	18	5	38%	0	0%	5	38%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

香取海匠医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は51,789人(-16%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は35人(7%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は188人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は27%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

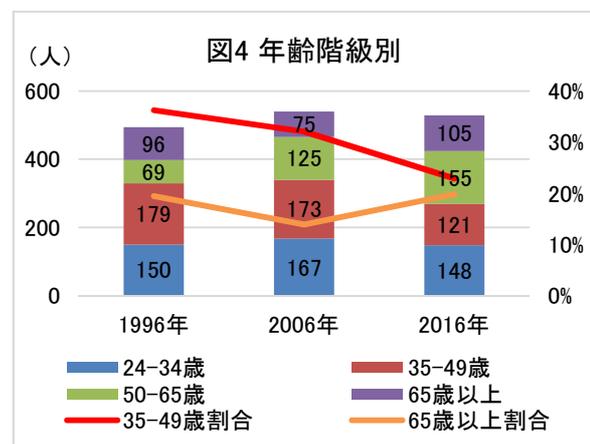
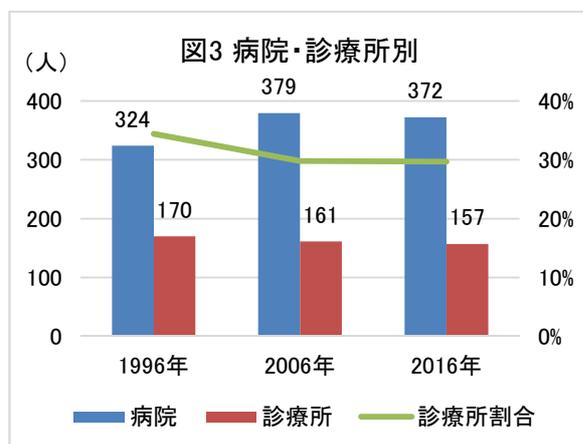
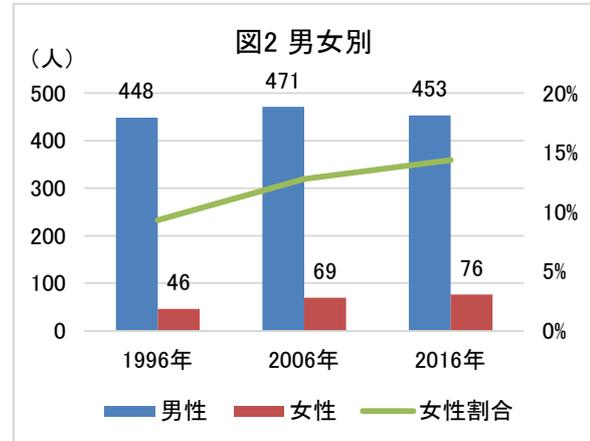
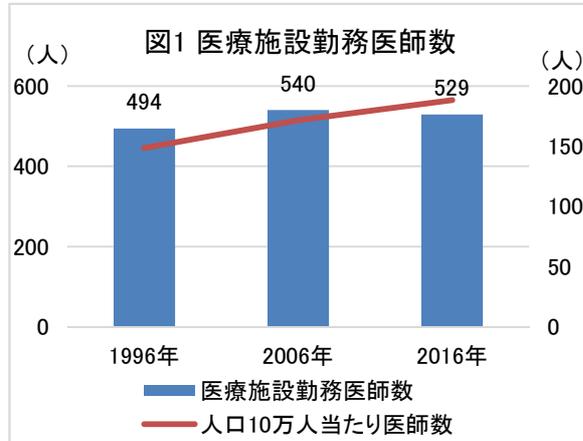
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて5人(1%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に30人(65%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて48人(15%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に13人(-8%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は30%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は58人(-32%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて9人(9%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年20%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

香取海匠医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	332,559	314,902	280,770	-51,789	-16%	-17,657	-5%	-34,132	-11%	
総医師数	505	557	542	37	7%	52	10%	-15	-3%	
人口10万対	151.9	176.9	193.0	41.2	27%	25.0	16%	16.2	9%	
医療施設勤務医師数	494	540	529	35	7%	46	9%	-11	-2%	
人口10万対	148.5	171.5	188.4	39.9	27%	22.9	15%	16.9	10%	
男性医師数	448	471	453	5	1%	23	5%	-18	-4%	
人口10万対	134.7	149.6	161.3	26.6	20%	14.9	11%	11.8	8%	
女性医師数	46	69	76	30	65%	23	50%	7	10%	
人口10万対	13.8	21.9	27.1	13.2	96%	8.1	58%	5.2	24%	
病院勤務医師数	324	379	372	48	15%	55	17%	-7	-2%	
人口10万対	97.4	120.4	132.5	35.1	36%	22.9	24%	12.1	10%	
診療所勤務医師数	170	161	157	-13	-8%	-9	-5%	-4	-2%	
人口10万対	51.1	51.1	55.9	4.8	9%	0.0	0%	4.8	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.6	46.5	49.5	2.9	6%	-0.1	0%	3.0	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	150	167	148	-2	-1%	17	11%	-19	-11%
	35-49歳	179	173	121	-58	-32%	-6	-3%	-52	-30%
	50-64歳	69	125	155	86	125%	56	81%	30	24%
	65歳以上	96	75	105	9	9%	-21	-22%	30	40%
	75歳以上(再掲)	38	39	36	-2	-5%	1	3%	-3	-8%
男性	24-34歳	125	126	114	-11	-9%	1	1%	-12	-10%
	35-49歳	166	156	101	-65	-39%	-10	-6%	-55	-35%
	50-64歳	66	115	141	75	114%	49	74%	26	23%
	65歳以上	91	74	97	6	7%	-17	-19%	23	31%
	75歳以上(再掲)	35	39	34	-1	-3%	4	11%	-5	-13%
女性	24-34歳	25	41	34	9	36%	16	64%	-7	-17%
	35-49歳	13	17	20	7	54%	4	31%	3	18%
	50-64歳	3	10	14	11	367%	7	233%	4	40%
	65歳以上	5	1	8	3	60%	-4	-80%	7	700%
	75歳以上(再掲)	3	0	2	-1	-33%	-3	-100%	2	
病院	24-34歳	146	162	147	1	1%	16	11%	-15	-9%
	35-49歳	122	129	94	-28	-23%	7	6%	-35	-27%
	50-64歳	36	65	92	56	156%	29	81%	27	42%
	65歳以上	20	23	39	19	95%	3	15%	16	70%
	75歳以上(再掲)	8	7	14	6	75%	-1	-13%	7	100%
診療所	24-34歳	4	5	1	-3	-75%	1	25%	-4	-80%
	35-49歳	57	44	27	-30	-53%	-13	-23%	-17	-39%
	50-64歳	33	60	63	30	91%	27	82%	3	5%
	65歳以上	76	52	66	-10	-13%	-24	-32%	14	27%
	75歳以上(再掲)	30	32	22	-8	-27%	2	7%	-10	-31%
	85歳以上(再掲)	10	6	10	0	0%	-4	-40%	4	67%

香取海匠医療圏

＜医師数の推移＞

香取海匠医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、臨床研修医であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、小児外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、麻酔科、救急科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、心臓血管外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	494	148.5	46	540	171.5	46	529	188.4	44	35	7%	39.9	27%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	196	58.9	45	198	62.9	45	195	69.5	44	-1	-1%	10.5	18%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	33	9.9	48	32	10.2	47	29	10.3	44	-4	-12%	0.4	4%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	27	8.1	50	27	8.6	47	28	10.0	46	1	4%	1.9	23%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	57	17.1	46	53	16.8	48	55	19.6	51	-2	-4%	2.4	14%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	3	0.9	45	5	1.6	47	6	2.1	48	3	100%	1.2	137%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	14	4.2	49	12	3.8	45	11	3.9	43	-3	-21%	-0.3	-7%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	37	11.1	46	40	12.7	46	33	11.8	40	-4	-11%	0.6	6%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	0.6	46	3	1.0	46	4	1.4	46	2	100%	0.8	137%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	12	3.6	45	9	2.9	40	7	2.5	37	-5	-42%	-1.1	-31%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	35	10.5	54	28	8.9	48	23	8.2	45	-12	-34%	-2.3	-22%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	17	5.1	45	12	3.8	40	15	5.3	44	-2	-12%	0.2	5%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	11	3.3	46	12	3.8	46	17	6.1	52	6	55%	2.7	83%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	29	8.7	47	23	7.3	45	18	6.4	41	-11	-38%	-2.3	-26%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.3	44	3	1.0	46	3	1.1	44	2	200%	0.8	255%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	3	0.9	42	4	1.3	41	5	1.8	41	2	67%	0.9	97%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	10	3.0	47	12	3.8	47	9	3.2	41	-1	-10%	0.2	7%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				5	1.6	52	4	1.4	45	-1	-20%	-0.2	-10%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				51	16.2	56	60	21.4	59	60	18%	5.2	32%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	7	2.1	45	11	3.5	47	7	2.5	41	0	0%	0.4	18%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

香取海浜医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は69,266人(-25%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は19人(-4%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は241人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は28%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

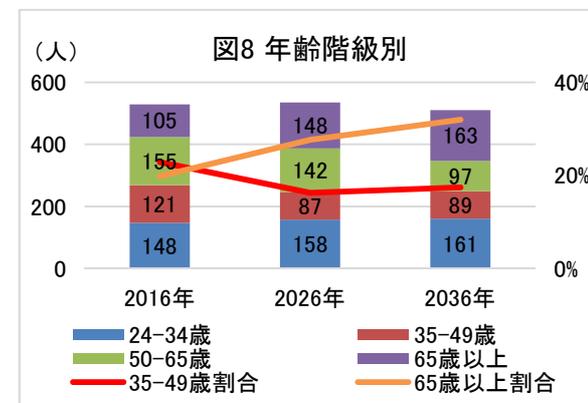
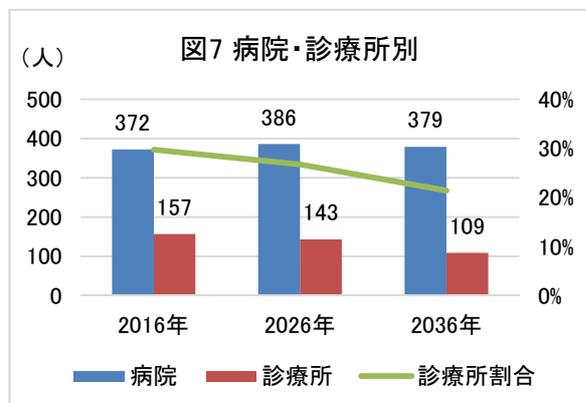
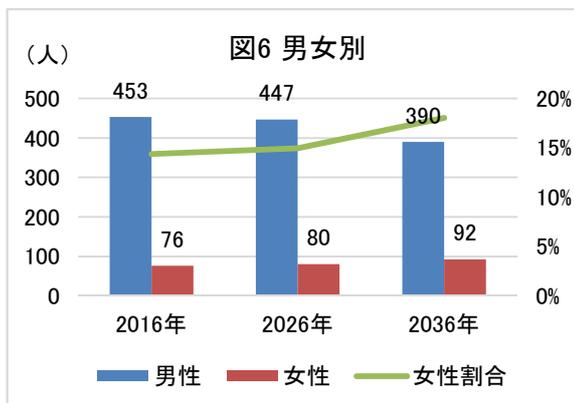
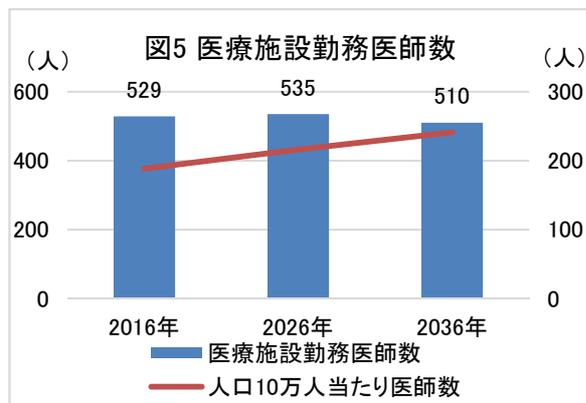
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて63人(-14%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に16人(21%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は18%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて7人(2%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に48人(-31%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は21%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は32人(-26%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて58人(55%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年32%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



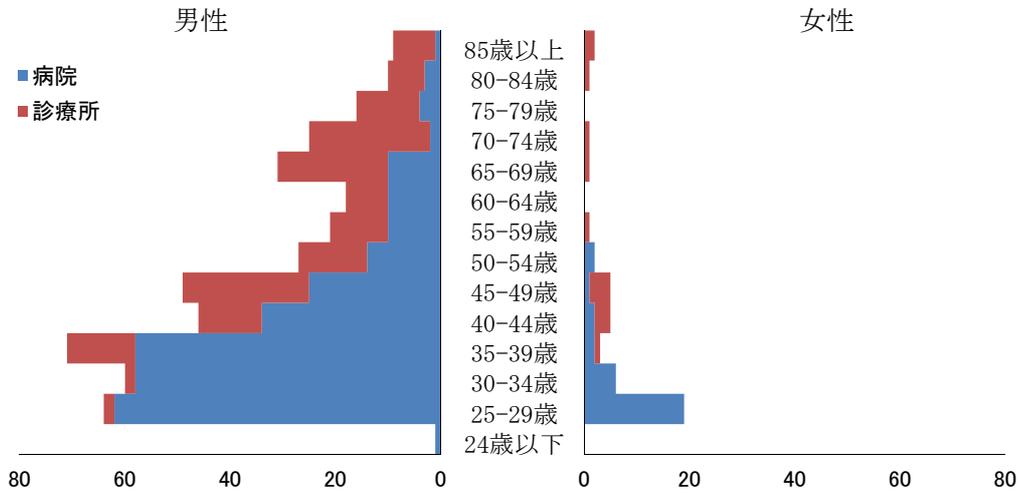
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

香取海匠医療圏

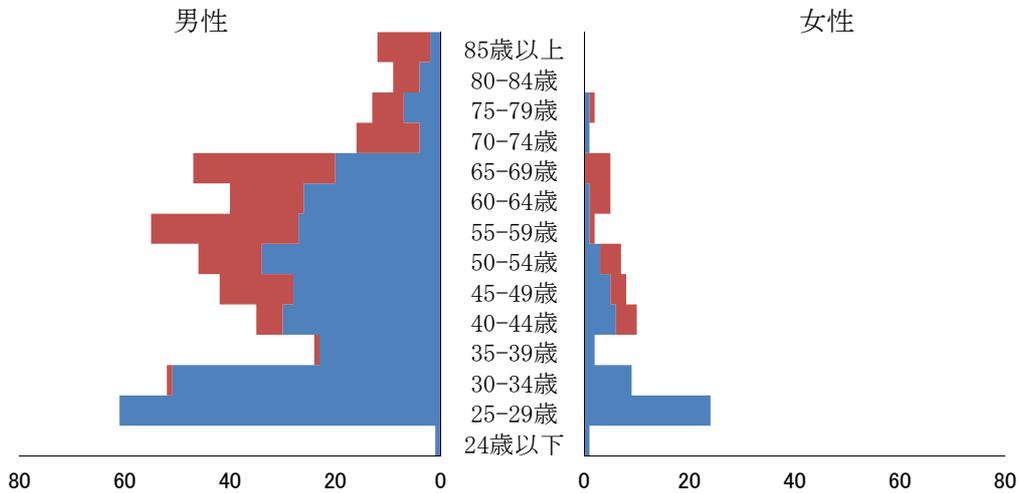
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

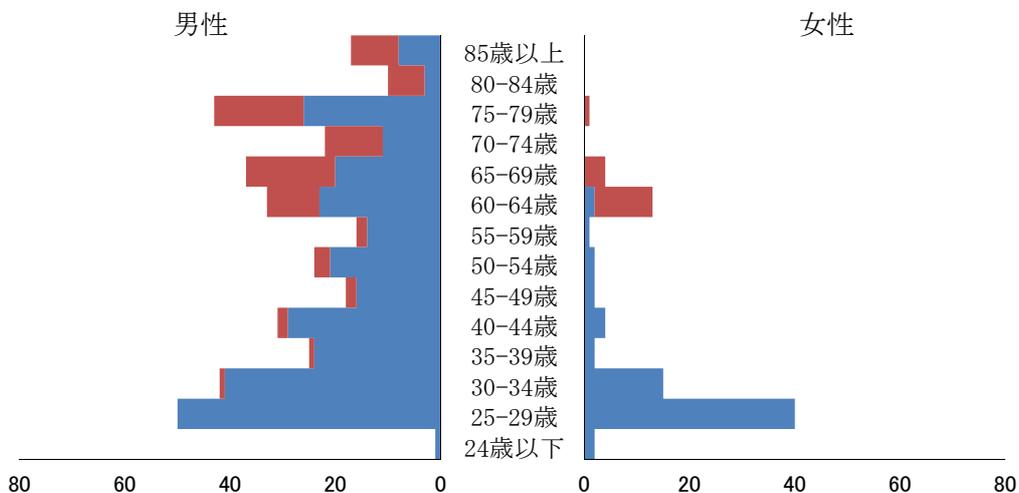
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

香取海匠医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	280,770	247,264	211,504	-69,266	-25%	-33,506	-12%	-35,760	-14%	
医療施設勤務医師数	529	535	510	-19	-4%	6	1%	-25	-5%	
人口10万対	188.4	216.4	241.1	52.7	28%	28.0	15%	24.8	11%	
男性医師数	453	447	390	-63	-14%	-6	-1%	-57	-13%	
人口10万対	161.3	180.8	184.4	23.1	14%	19.4	12%	3.6	2%	
女性医師数	76	80	92	16	21%	4	5%	12	15%	
人口10万対	27.1	32.4	43.5	16.4	61%	5.3	20%	11.1	34%	
病院勤務医師数	372	386	379	7	2%	14	4%	-7	-2%	
人口10万対	132.5	156.1	179.2	46.7	35%	23.6	18%	23.1	15%	
診療所勤務医師数	157	143	109	-48	-31%	-14	-9%	-34	-24%	
人口10万対	55.9	57.8	51.5	-4.4	-8%	1.9	3%	-6.3	-11%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	148	158	161	13	9%	10	7%	3	2%
	35-49歳	121	87	89	-32	-26%	-34	-28%	2	2%
	50-64歳	155	142	97	-58	-37%	-13	-8%	-45	-32%
	65歳以上	105	148	163	58	55%	43	41%	15	10%
	75歳以上(再掲)	36	65	82	46	128%	29	81%	17	26%
男性	24-34歳	114	120	93	-21	-18%	6	5%	-27	-23%
	35-49歳	101	75	77	-24	-24%	-26	-26%	2	3%
	50-64歳	141	119	81	-60	-43%	-22	-16%	-38	-32%
	65歳以上	97	133	139	42	43%	36	37%	6	5%
	75歳以上(再掲)	34	56	71	37	109%	22	65%	15	27%
女性	24-34歳	34	36	57	23	68%	2	6%	21	58%
	35-49歳	20	11	10	-10	-50%	-9	-45%	-1	-9%
	50-64歳	14	21	16	2	14%	7	50%	-5	-24%
	65歳以上	8	12	9	1	13%	4	50%	-3	-25%
	75歳以上(再掲)	2	10	4	2	100%	8	400%	-6	-60%
病院	24-34歳	147	157	160	13	9%	10	7%	3	2%
	35-49歳	94	74	76	-18	-19%	-20	-21%	2	3%
	50-64歳	92	90	64	-28	-30%	-2	-2%	-26	-29%
	65歳以上	39	65	79	40	103%	26	67%	14	22%
	75歳以上(再掲)	14	33	43	29	207%	19	136%	10	30%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	27	5	5	-22	-81%	-22	-81%	0	0%
	50-64歳	63	55	26	-37	-59%	-8	-13%	-29	-53%
	65歳以上	66	82	77	11	17%	16	24%	-5	-6%
	75歳以上(再掲)	22	34	40	18	82%	12	55%	6	18%
	85歳以上(再掲)	10	7	11	1	10%	-3	-30%	4	57%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

山武長生夷隅医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は22,780人(-5%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は67人(16%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は114人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は22%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

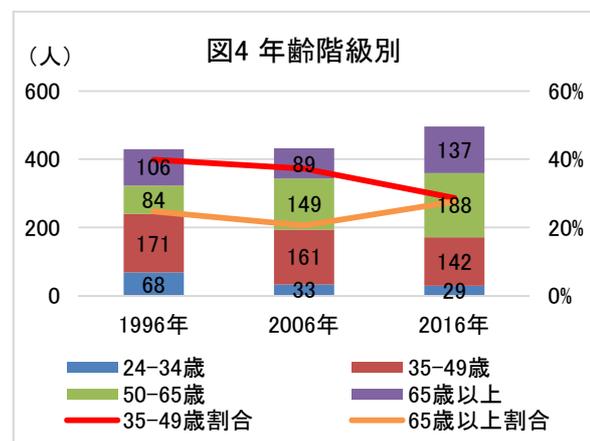
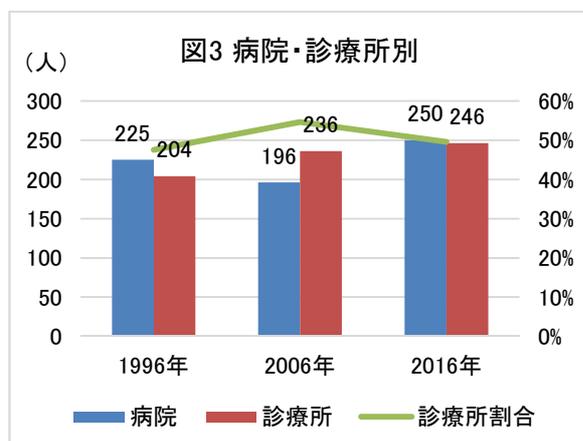
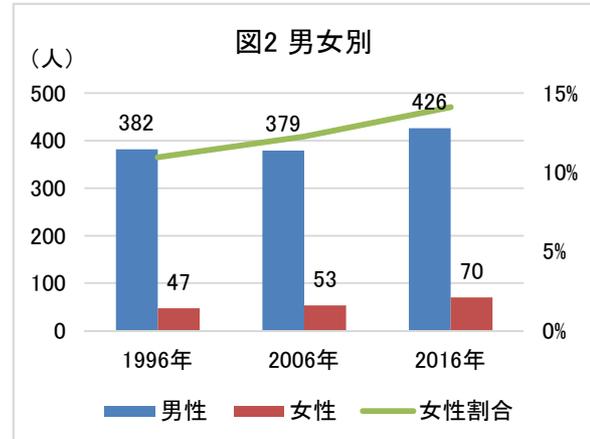
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて44人(12%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に23人(49%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて25人(11%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に42人(21%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は50%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は29人(-17%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて31人(29%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年25%、2016年28%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

山武長生夷隅医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	457,269	466,146	434,489	-22,780	-5%	8,877	2%	-31,657	-7%	
総医師数	440	448	512	72	16%	8	2%	64	14%	
人口10万対	96.2	96.1	117.8	21.6	22%	-0.1	0%	21.7	23%	
医療施設勤務医師数	429	432	496	67	16%	3	1%	64	15%	
人口10万対	93.8	92.7	114.2	20.3	22%	-1.1	-1%	21.5	23%	
男性医師数	382	379	426	44	12%	-3	-1%	47	12%	
人口10万対	83.5	81.3	98.0	14.5	17%	-2.2	-3%	16.7	21%	
女性医師数	47	53	70	23	49%	6	13%	17	32%	
人口10万対	10.3	11.4	16.1	5.8	57%	1.1	11%	4.7	42%	
病院勤務医師数	225	196	250	25	11%	-29	-13%	54	28%	
人口10万対	49.2	42.0	57.5	8.3	17%	-7.2	-15%	15.5	37%	
診療所勤務医師数	204	236	246	42	21%	32	16%	10	4%	
人口10万対	44.6	50.6	56.6	12.0	27%	6.0	13%	6.0	12%	
医療施設勤務医 平均年齢	51.8	53.6	55.8	4.1	8%	1.9	4%	2.2	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	68	33	29	-39	-57%	-35	-51%	-4	-12%
	35-49歳	171	161	142	-29	-17%	-10	-6%	-19	-12%
	50-64歳	84	149	188	104	124%	65	77%	39	26%
	65歳以上	106	89	137	31	29%	-17	-16%	48	54%
	75歳以上(再掲)	47	38	43	-4	-9%	-9	-19%	5	13%
男性	24-34歳	59	27	23	-36	-61%	-32	-54%	-4	-15%
	35-49歳	147	138	116	-31	-21%	-9	-6%	-22	-16%
	50-64歳	81	132	161	80	99%	51	63%	29	22%
	65歳以上	95	82	126	31	33%	-13	-14%	44	54%
	75歳以上(再掲)	42	32	40	-2	-5%	-10	-24%	8	25%
女性	24-34歳	9	6	6	-3	-33%	-3	-33%	0	0%
	35-49歳	24	23	26	2	8%	-1	-4%	3	13%
	50-64歳	3	17	27	24	800%	14	467%	10	59%
	65歳以上	11	7	11	0	0%	-4	-36%	4	57%
	75歳以上(再掲)	5	6	3	-2	-40%	1	20%	-3	-50%
病院	24-34歳	65	24	29	-36	-55%	-41	-63%	5	21%
	35-49歳	103	98	97	-6	-6%	-5	-5%	-1	-1%
	50-64歳	31	51	73	42	135%	20	65%	22	43%
	65歳以上	26	23	51	25	96%	-3	-12%	28	122%
	75歳以上(再掲)	9	9	15	6	67%	0	0%	6	67%
診療所	24-34歳	3	9	0	-3	-100%	6	200%	-9	-100%
	35-49歳	68	63	45	-23	-34%	-5	-7%	-18	-29%
	50-64歳	53	98	115	62	117%	45	85%	17	17%
	65歳以上	80	66	86	6	8%	-14	-18%	20	30%
	75歳以上(再掲)	38	29	28	-10	-26%	-9	-24%	-1	-3%
	85歳以上(再掲)	12	8	3	-9	-75%	-4	-33%	-5	-63%

山武長生夷隅医療圏

＜医師数の推移＞

山武長生夷隅医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、外科(総数)、耳鼻咽喉科、放射線科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、皮膚科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	429	93.8	39	432	92.7	36	496	114.2	36	67	16%	20.3	22%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	211	46.1	41	207	44.4	38	234	53.9	39	23	11%	7.7	17%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	21	4.6	36	22	4.7	35	19	4.4	34	-2	-10%	-0.2	-5%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	24	5.2	43	30	6.4	43	32	7.4	41	8	33%	2.1	40%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	53	11.6	40	47	10.1	38	49	11.3	40	-4	-8%	-0.3	-3%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	0.2	45	1	0.2	44	1		0.2	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	2	0.5	39	2		0.5	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	10	2.2	41	8	1.7	36	10	2.3	37	0	0%	0.1	5%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	37	8.1	40	47	10.1	40	50	11.5	40	13	35%	3.4	42%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	2	0.5	40	2		0.5	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	5	1.1	38	10	2.1	38	13	3.0	38	8	160%	1.9	174%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	21	4.6	41	21	4.5	37	26	6.0	39	5	24%	1.4	30%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	18	3.9	41	12	2.6	36	13	3.0	36	-5	-28%	-0.9	-24%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	0.7	35	5	1.1	34	3	0.7	31	0	0%	0.0	5%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	18	3.9	36	16	3.4	35	19	4.4	37	1	6%	0.4	11%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	0.2	40	6	1.4	46	6		1.4	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	1	0.2	40	0	0.0	37	0	0.0	36	-1	-100%	-0.2	-100%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	1	0.2	38	2	0.4	37	5	1.2	36	4	400%	0.9	426%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	7	1.6	46	7		1.6	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				2	0.4	37	0	0.0	36	0	-100%	-0.4	-100%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	6	1.3	43	1	0.2	40	5	1.2	39	-1	-17%	-0.2	-12%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

山武長生夷隅医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は82,946人(-19%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は50人(10%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は155人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は36%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

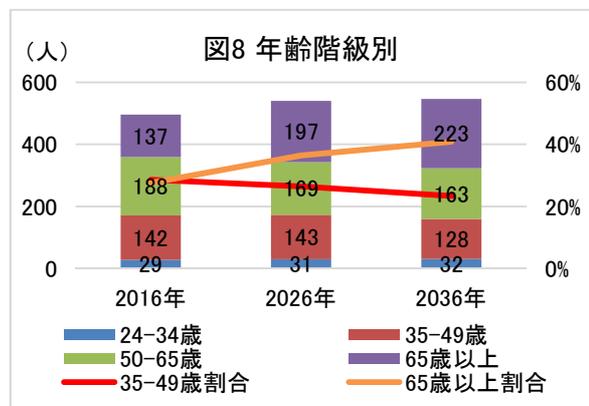
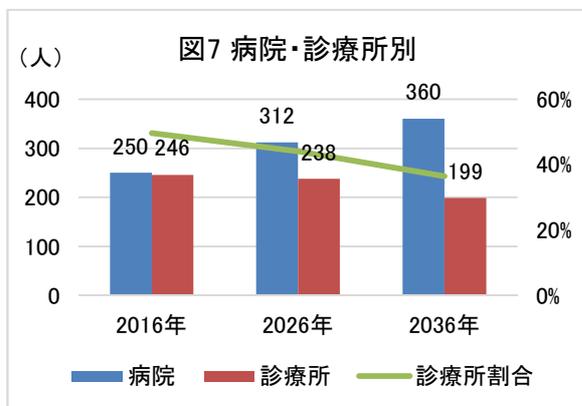
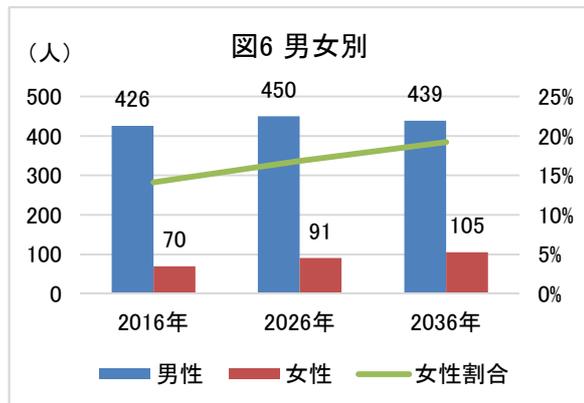
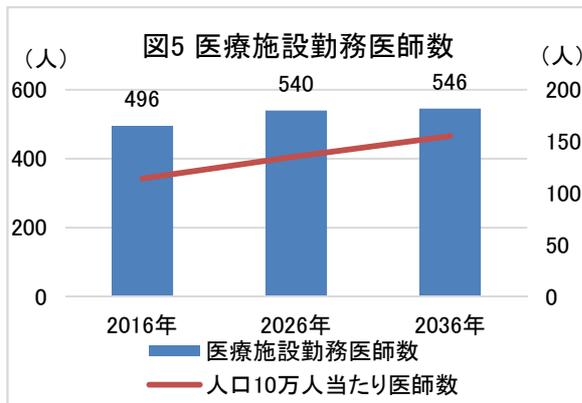
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて13人(3%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に35人(50%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は19%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて110人(44%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に47人(-19%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は36%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は14人(-10%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて86人(63%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年28%、2036年41%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



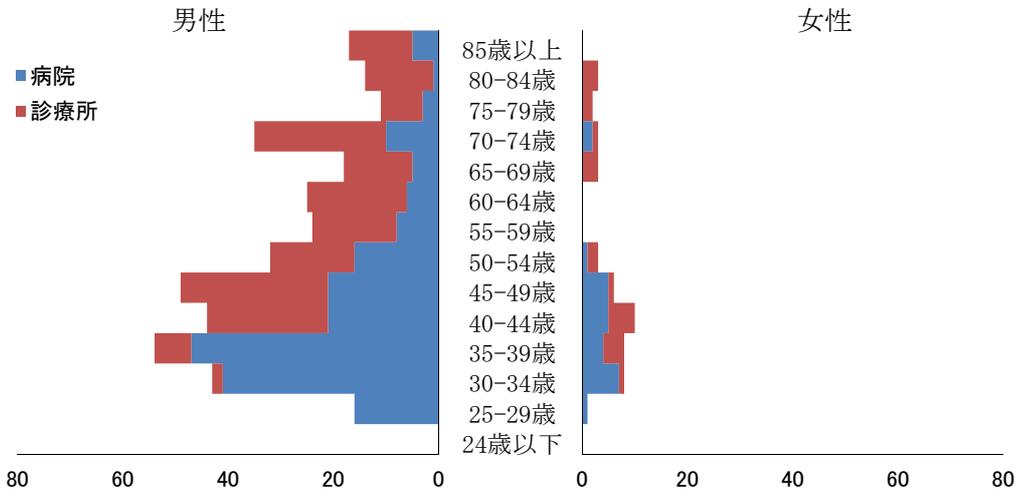
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

山武長生夷隅医療圏

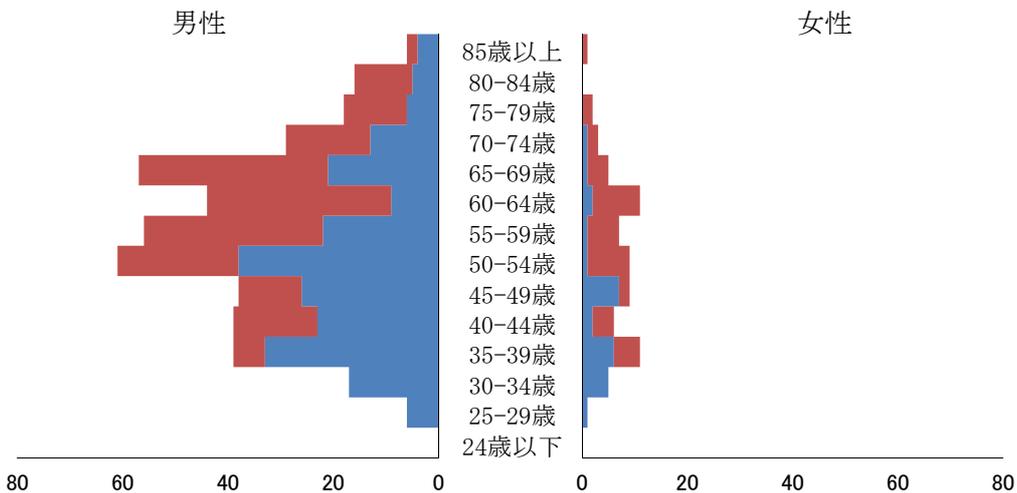
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

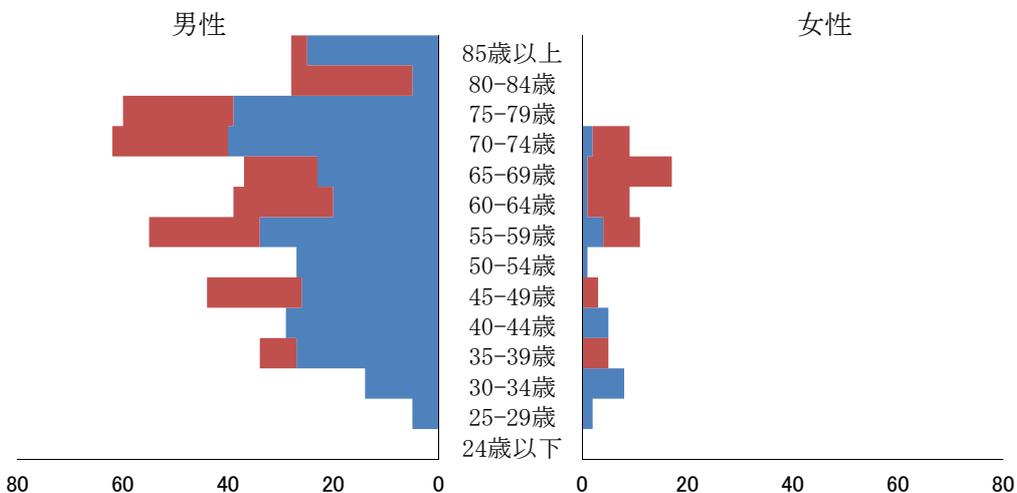
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

山武長生夷隅医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	434,489	398,473	351,543	-82,946	-19%	-36,016	-8%	-46,930	-12%	
医療施設勤務医師数	496	540	546	50	10%	44	9%	6	1%	
人口10万対	114.2	135.5	155.3	41.2	36%	21.4	19%	19.8	15%	
男性医師数	426	450	439	13	3%	24	6%	-11	-2%	
人口10万対	98.0	112.9	124.9	26.8	27%	14.9	15%	11.9	11%	
女性医師数	70	91	105	35	50%	21	30%	14	15%	
人口10万対	16.1	22.8	29.9	13.8	85%	6.7	42%	7.0	31%	
病院勤務医師数	250	312	360	110	44%	62	25%	48	15%	
人口10万対	57.5	78.3	102.4	44.9	78%	20.8	36%	24.1	31%	
診療所勤務医師数	246	238	199	-47	-19%	-8	-3%	-39	-16%	
人口10万対	56.6	59.7	56.6	-0.0	0%	3.1	5%	-3.1	-5%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	29	31	32	3	10%	2	7%	1	3%
	35-49歳	142	143	128	-14	-10%	1	1%	-15	-10%
	50-64歳	188	169	163	-25	-13%	-19	-10%	-6	-4%
	65歳以上	137	197	223	86	63%	60	44%	26	13%
	75歳以上(再掲)	43	79	99	56	130%	36	84%	20	25%
男性	24-34歳	23	24	19	-4	-17%	1	4%	-5	-21%
	35-49歳	116	114	100	-16	-14%	-2	-2%	-14	-12%
	50-64歳	161	141	134	-27	-17%	-20	-12%	-7	-5%
	65歳以上	126	171	186	60	48%	45	36%	15	9%
	75歳以上(再掲)	40	70	83	43	108%	30	75%	13	19%
女性	24-34歳	6	6	10	4	67%	0	0%	4	67%
	35-49歳	26	31	32	6	23%	5	19%	1	3%
	50-64歳	27	28	29	2	7%	1	4%	1	4%
	65歳以上	11	26	34	23	209%	15	136%	8	31%
	75歳以上(再掲)	3	11	14	11	367%	8	267%	3	27%
病院	24-34歳	29	31	32	3	10%	2	7%	1	3%
	35-49歳	97	112	111	14	14%	15	15%	-1	-1%
	50-64歳	73	91	93	20	27%	18	25%	2	2%
	65歳以上	51	78	124	73	143%	27	53%	46	59%
	75歳以上(再掲)	15	47	54	39	260%	32	213%	7	15%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	45	33	34	-11	-24%	-12	-27%	1	3%
	50-64歳	115	76	54	-61	-53%	-39	-34%	-22	-29%
	65歳以上	86	129	111	25	29%	43	50%	-18	-14%
	75歳以上(再掲)	28	43	62	34	121%	15	54%	19	44%
	85歳以上(再掲)	3	3	4	1	33%	0	0%	1	33%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

安房医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は23,728人(-16%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は232人(74%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は424人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は106%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

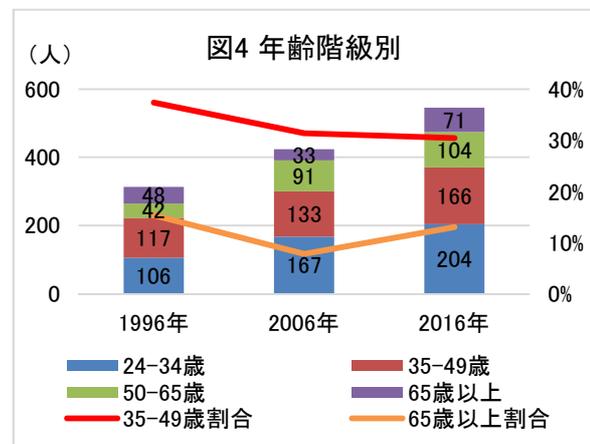
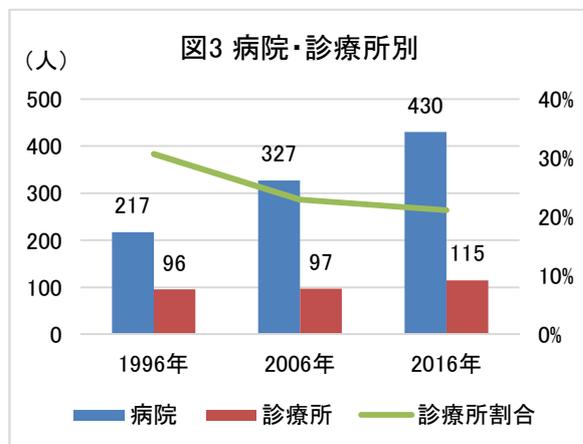
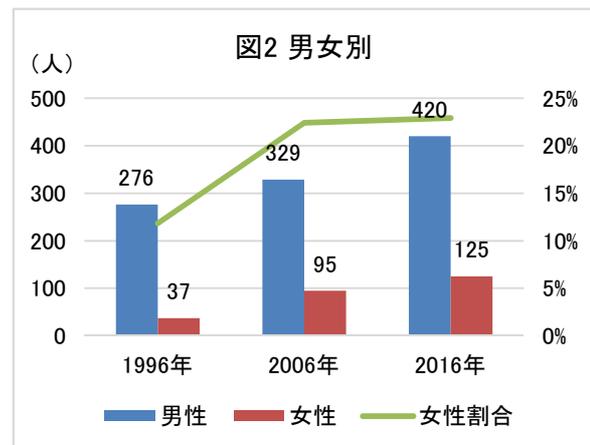
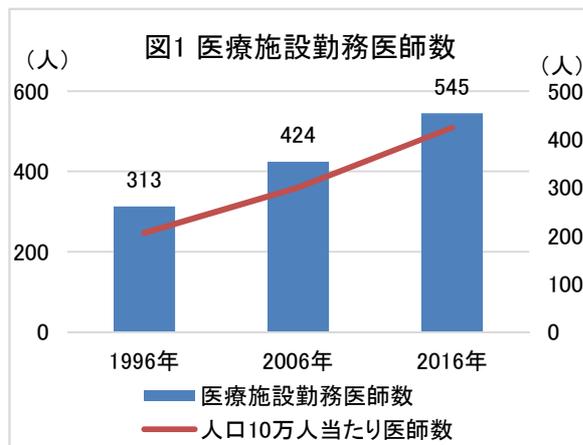
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて144人(52%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に88人(238%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は23%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて213人(98%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に19人 (20%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は21%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は49人(42%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて23人(48%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年15%、2016年13%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

安房医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	152,179	141,543	128,451	-23,728	-16%	-10,636	-7%	-13,092	-9%	
総医師数	321	431	559	238	74%	110	34%	128	30%	
人口10万対	210.9	304.5	435.2	224.2	106%	93.6	44%	130.7	43%	
医療施設勤務医師数	313	424	545	232	74%	111	35%	121	29%	
人口10万対	205.7	299.6	424.3	218.6	106%	93.9	46%	124.7	42%	
男性医師数	276	329	420	144	52%	53	19%	91	28%	
人口10万対	181.4	232.4	327.0	145.6	80%	51.1	28%	94.5	41%	
女性医師数	37	95	125	88	238%	58	157%	30	32%	
人口10万対	24.3	67.1	97.3	73.0	300%	42.8	176%	30.2	45%	
病院勤務医師数	217	327	430	213	98%	110	51%	103	31%	
人口10万対	142.6	231.0	334.8	192.2	135%	88.4	62%	103.7	45%	
診療所勤務医師数	96	97	115	19	20%	1	1%	18	19%	
人口10万対	63.1	68.5	89.5	26.4	42%	5.4	9%	21.0	31%	
医療施設勤務医 平均年齢	44.8	42.7	44.1	-0.6	-1%	-2.1	-5%	1.5	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	106	167	204	98	92%	61	58%	37	22%
	35-49歳	117	133	166	49	42%	16	14%	33	25%
	50-64歳	42	91	104	62	148%	49	117%	13	14%
	65歳以上	48	33	71	23	48%	-15	-31%	38	115%
	75歳以上(再掲)	13	13	22	9	69%	0	0%	9	69%
男性	24-34歳	90	109	142	52	58%	19	21%	33	30%
	35-49歳	101	107	127	26	26%	6	6%	20	19%
	50-64歳	41	81	86	45	110%	40	98%	5	6%
	65歳以上	44	32	65	21	48%	-12	-27%	33	103%
	75歳以上(再掲)	10	12	21	11	110%	2	20%	9	75%
女性	24-34歳	16	58	62	46	288%	42	263%	4	7%
	35-49歳	16	26	39	23	144%	10	63%	13	50%
	50-64歳	1	10	18	17	1700%	9	900%	8	80%
	65歳以上	4	1	6	2	50%	-3	-75%	5	500%
	75歳以上(再掲)	3	1	1	-2	-67%	-2	-67%	0	0%
病院	24-34歳	103	153	184	81	79%	50	49%	31	20%
	35-49歳	76	104	144	68	89%	28	37%	40	38%
	50-64歳	19	56	63	44	232%	37	195%	7	13%
	65歳以上	19	14	39	20	105%	-5	-26%	25	179%
	75歳以上(再掲)	6	6	10	4	67%	0	0%	4	67%
診療所	24-34歳	3	14	20	17	567%	11	367%	6	43%
	35-49歳	41	29	22	-19	-46%	-12	-29%	-7	-24%
	50-64歳	23	35	41	18	78%	12	52%	6	17%
	65歳以上	29	19	32	3	10%	-10	-34%	13	68%
	75歳以上(再掲)	7	7	12	5	71%	0	0%	5	71%
	85歳以上(再掲)	2	0	2	0	0%	-2	-100%	2	

安房医療圏

＜医師数の推移＞

安房医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、眼科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、脳神経外科、形成外科、眼科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	313	205.7	53	424	299.6	62	545	424.3	71	232	74%	218.6	106%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	146	95.9	56	188	132.8	69	228	177.5	78	82	56%	81.6	85%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	13	8.5	45	15	10.6	48	17	13.2	50	4	31%	4.7	55%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	17	11.2	58	17	12.0	55	22	17.1	59	5	29%	6.0	53%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	37	24.3	54	40	28.3	65	33	25.7	59	-4	-11%	1.4	6%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	0.7	53	2	1.6	64	2		1.6	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	5	3.3	61	4	2.8	55	6	4.7	62	1	20%	1.4	42%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	6	3.9	48	8	5.7	53	12	9.3	64	6	100%	5.4	137%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	23	15.1	54	25	17.7	56	33	25.7	67	10	43%	10.6	70%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	3	2.0	58	4	2.8	60	5	3.9	62	2	67%	1.9	97%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	5	3.3	44	6	4.2	44	7	5.4	45	2	40%	2.2	66%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	11	7.2	47	15	10.6	52	17	13.2	57	6	55%	6.0	83%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	7	4.6	43	7	4.9	44	9	7.0	49	2	29%	2.4	52%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	10	6.6	61	15	10.6	76	14	10.9	71	4	40%	4.3	66%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	15	9.9	50	20	14.1	63	27	21.0	73	12	80%	11.2	113%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.7	49	8	5.7	85	6	4.7	67	5	500%	4.0	611%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	4	2.6	48	5	3.5	49	7	5.4	51	3	75%	2.8	107%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	7	4.6	52	9	6.4	54	29	22.6	84	22	314%	18.0	391%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				10	7.1	93	15	11.7	93	5	50%	4.6	65%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				25	17.7	57	45	35.0	74	45	80%	17.4	98%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	3	2.0	45	2	1.4	43	11	8.6	52	8	267%	6.6	334%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

安房医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は29,949人(-23%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は211人(39%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は767人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は81%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

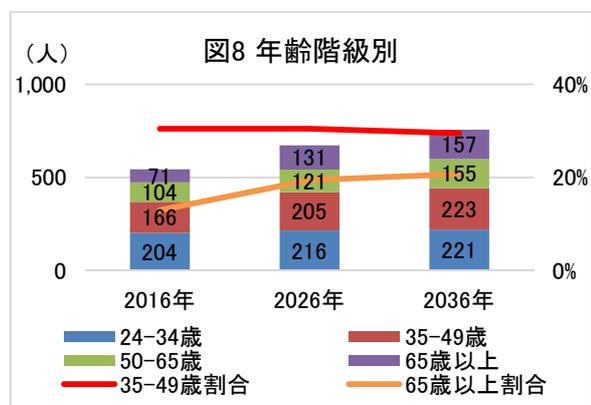
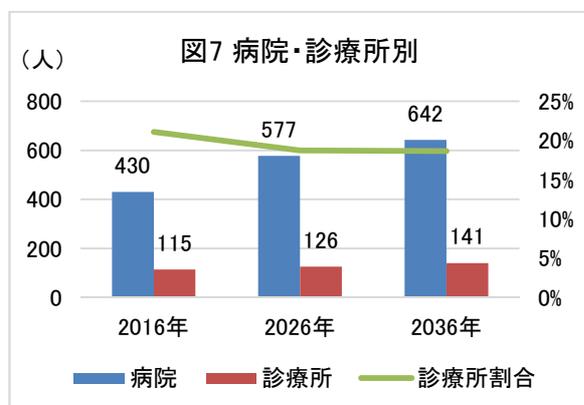
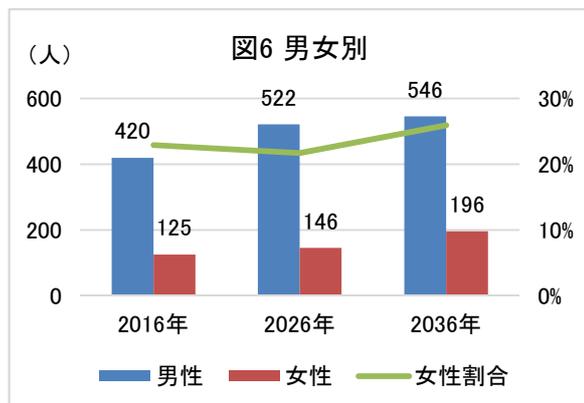
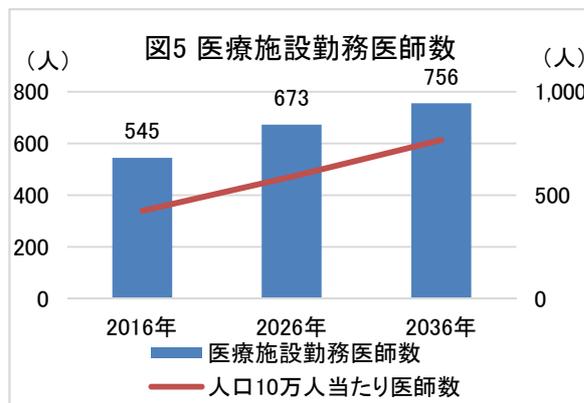
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて126人(30%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に71人(57%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は26%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて212人(49%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に26人(23%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は19%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は57人(34%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて86人(121%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年13%、2036年21%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



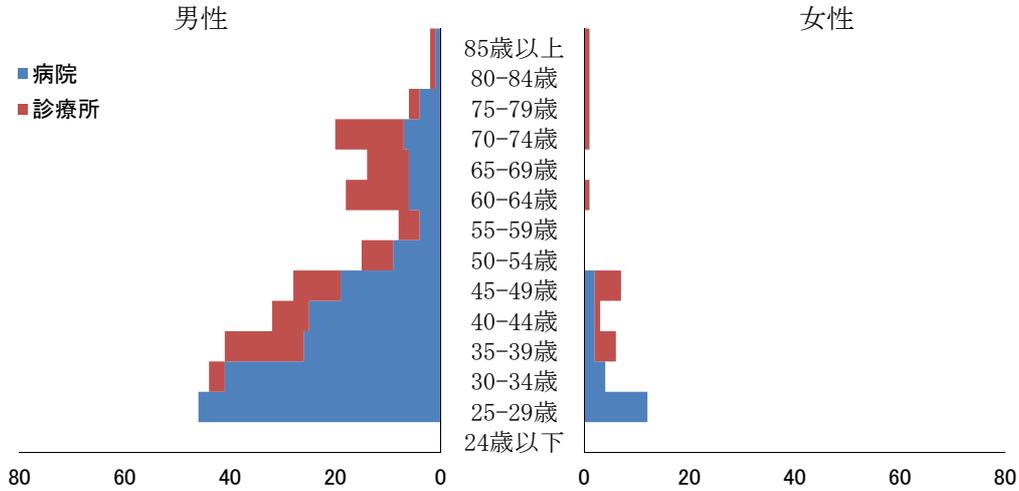
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

安房医療圏

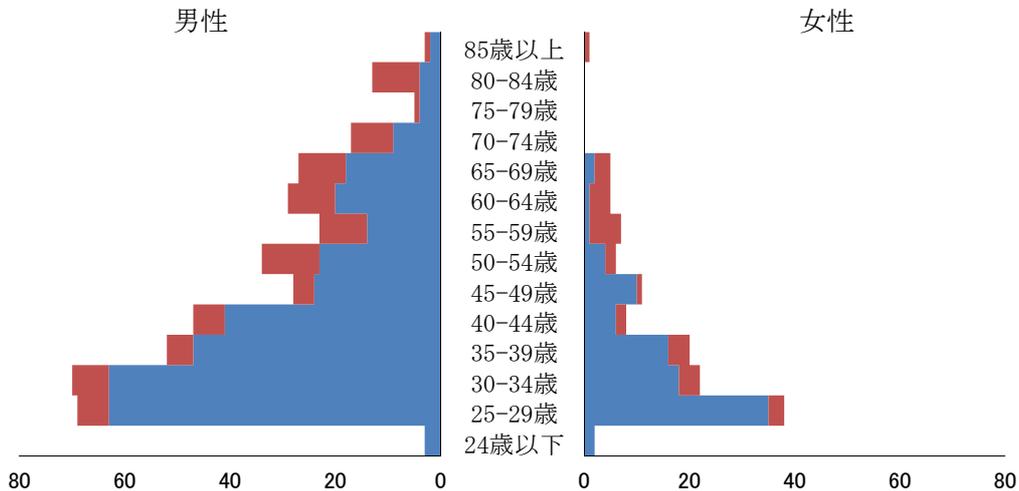
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

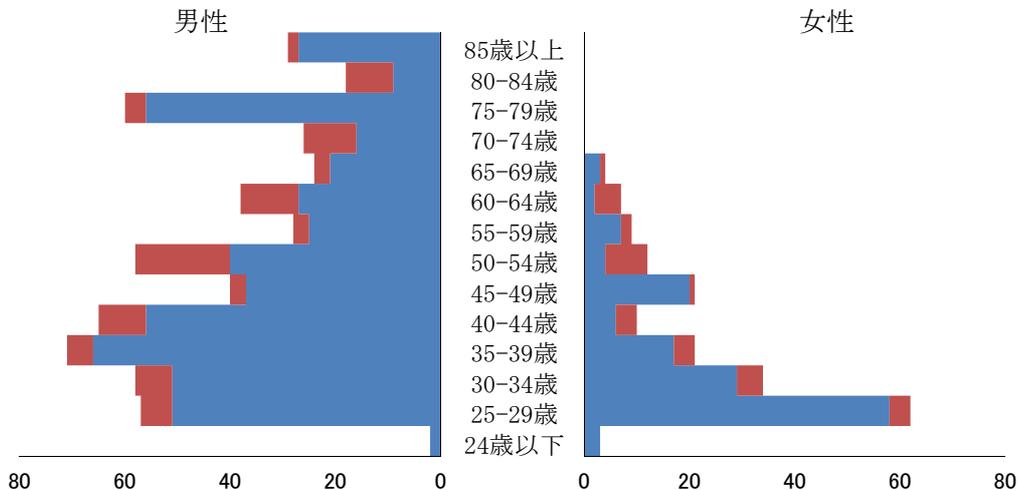
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

安房医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	128,451	114,000	98,502	-29,949	-23%	-14,451	-11%	-15,498	-14%	
医療施設勤務医師数	545	673	756	211	39%	128	23%	83	12%	
人口10万対	424.3	590.4	767.5	343.2	81%	166.1	39%	177.1	30%	
男性医師数	420	522	546	126	30%	102	24%	24	5%	
人口10万対	327.0	457.9	554.3	227.3	70%	130.9	40%	96.4	21%	
女性医師数	125	146	196	71	57%	21	17%	50	34%	
人口10万対	97.3	128.1	199.0	101.7	104%	30.8	32%	70.9	55%	
病院勤務医師数	430	577	642	212	49%	147	34%	65	11%	
人口10万対	334.8	506.1	651.8	317.0	95%	171.4	51%	145.6	29%	
診療所勤務医師数	115	126	141	26	23%	11	10%	15	12%	
人口10万対	89.5	110.5	143.1	53.6	60%	21.0	23%	32.6	30%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	204	216	221	17	8%	12	6%	5	2%
	35-49歳	166	205	223	57	34%	39	23%	18	9%
	50-64歳	104	121	155	51	49%	17	16%	34	28%
	65歳以上	71	131	157	86	121%	60	85%	26	20%
	75歳以上(再掲)	22	73	92	70	318%	51	232%	19	26%
男性	24-34歳	142	150	116	-26	-18%	8	6%	-34	-23%
	35-49歳	127	163	181	54	43%	36	28%	18	11%
	50-64歳	86	99	126	40	47%	13	15%	27	27%
	65歳以上	65	110	123	58	89%	45	69%	13	12%
	75歳以上(再掲)	21	63	72	51	243%	42	200%	9	14%
女性	24-34歳	62	66	102	40	65%	4	6%	36	55%
	35-49歳	39	49	51	12	31%	10	26%	2	4%
	50-64歳	18	23	33	15	83%	5	28%	10	43%
	65歳以上	6	8	10	4	67%	2	33%	2	25%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	184	195	199	15	8%	11	6%	4	2%
	35-49歳	144	179	193	49	34%	35	24%	14	8%
	50-64歳	63	84	107	44	70%	21	33%	23	27%
	65歳以上	39	119	143	104	267%	80	205%	24	20%
	75歳以上(再掲)	10	88	98	88	880%	78	780%	10	11%
診療所	24-34歳	20	21	22	2	10%	1	5%	1	5%
	35-49歳	22	27	28	6	27%	5	23%	1	4%
	50-64歳	41	34	48	7	17%	-7	-17%	14	41%
	65歳以上	32	44	43	11	34%	12	38%	-1	-2%
	75歳以上(再掲)	12	16	24	12	100%	4	33%	8	50%
	85歳以上(再掲)	2	3	5	3	150%	1	50%	2	67%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

君津医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は1,836人(-1%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は171人(53%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は150人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は54%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

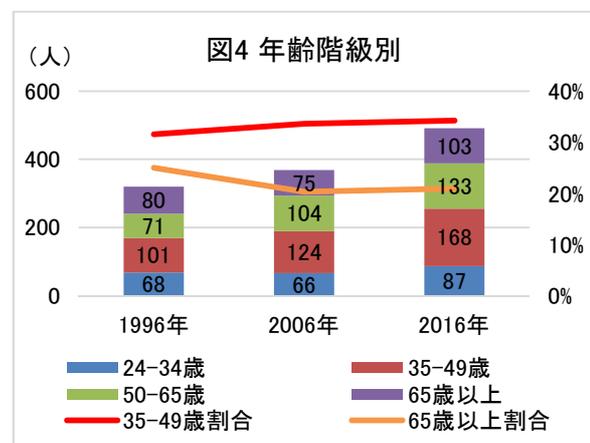
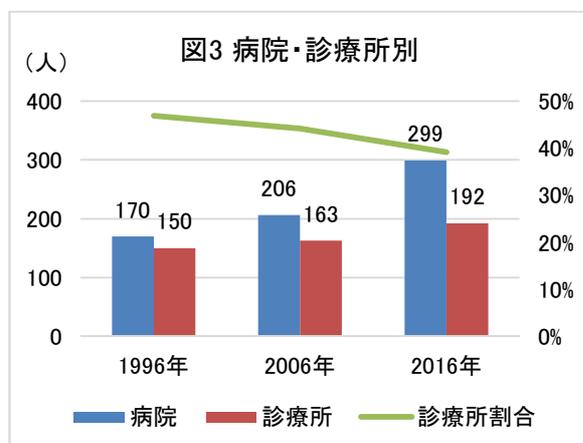
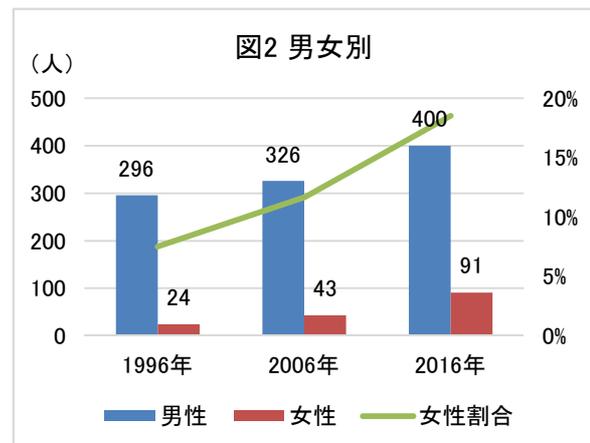
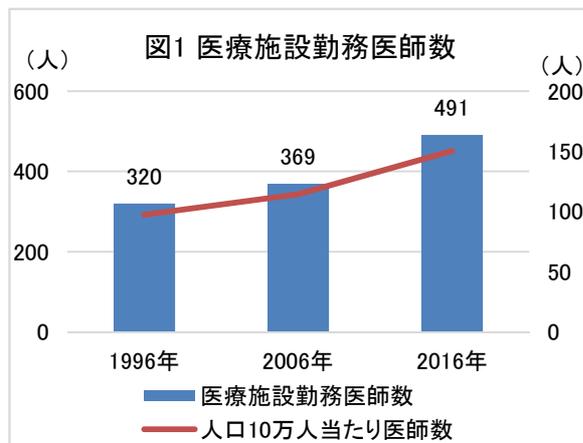
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて104人(35%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に67人(279%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて129人(76%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に42人(28%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は39%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は67人(66%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて23人(29%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年25%、2016年21%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

君津医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	328,563	322,481	326,727	-1,836	-1%	-6,082	-2%	4,246	1%	
総医師数	327	385	514	187	57%	58	18%	129	34%	
人口10万対	99.5	119.4	157.3	57.8	58%	19.9	20%	37.9	32%	
医療施設勤務医師数	320	369	491	171	53%	49	15%	122	33%	
人口10万対	97.4	114.4	150.3	52.9	54%	17.0	17%	35.9	31%	
男性医師数	296	326	400	104	35%	30	10%	74	23%	
人口10万対	90.1	101.1	122.4	32.3	36%	11.0	12%	21.3	21%	
女性医師数	24	43	91	67	279%	19	79%	48	112%	
人口10万対	7.3	13.3	27.9	20.5	281%	6.0	83%	14.5	109%	
病院勤務医師数	170	206	299	129	76%	36	21%	93	45%	
人口10万対	51.7	63.9	91.5	39.8	77%	12.1	23%	27.6	43%	
診療所勤務医師数	150	163	192	42	28%	13	9%	29	18%	
人口10万対	45.7	50.5	58.8	13.1	29%	4.9	11%	8.2	16%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.9	50.8	51.1	0.2	0%	-0.1	0%	0.3	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	68	66	87	19	28%	-2	-3%	21	32%
	35-49歳	101	124	168	67	66%	23	23%	44	35%
	50-64歳	71	104	133	62	87%	33	46%	29	28%
	65歳以上	80	75	103	23	29%	-5	-6%	28	37%
	75歳以上(再掲)	21	32	39	18	86%	11	52%	7	22%
男性	24-34歳	61	47	52	-9	-15%	-14	-23%	5	11%
	35-49歳	93	112	135	42	45%	19	20%	23	21%
	50-64歳	68	96	119	51	75%	28	41%	23	24%
	65歳以上	74	71	94	20	27%	-3	-4%	23	32%
	75歳以上(再掲)	18	29	35	17	94%	11	61%	6	21%
女性	24-34歳	7	19	35	28	400%	12	171%	16	84%
	35-49歳	8	12	33	25	313%	4	50%	21	175%
	50-64歳	3	8	14	11	367%	5	167%	6	75%
	65歳以上	6	4	9	3	50%	-2	-33%	5	125%
	75歳以上(再掲)	3	3	4	1	33%	0	0%	1	33%
病院	24-34歳	60	62	83	23	38%	2	3%	21	34%
	35-49歳	58	80	115	57	98%	22	38%	35	44%
	50-64歳	32	43	58	26	81%	11	34%	15	35%
	65歳以上	20	21	43	23	115%	1	5%	22	105%
	75歳以上(再掲)	9	5	14	5	56%	-4	-44%	9	180%
診療所	24-34歳	8	4	4	-4	-50%	-4	-50%	0	0%
	35-49歳	43	44	53	10	23%	1	2%	9	20%
	50-64歳	39	61	75	36	92%	22	56%	14	23%
	65歳以上	60	54	60	0	0%	-6	-10%	6	11%
	75歳以上(再掲)	12	27	25	13	108%	15	125%	-2	-7%
	85歳以上(再掲)	7	3	6	-1	-14%	-4	-57%	3	100%

君津医療圏

<医師数の推移>

君津医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	320	97.4	39	369	114.4	39	491	150.3	40	171	53%	52.9	54%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	131	39.9	39	137	42.5	37	176	53.9	39	45	34%	14.0	35%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	21	6.4	40	20	6.2	38	22	6.7	38	1	5%	0.3	5%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	14	4.3	41	23	7.1	44	29	8.9	44	15	107%	4.6	108%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	54	16.4	45	56	17.4	49	43	13.2	42	-11	-20%	-3.3	-20%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.6	53	2	0.6	52	2	0.6	50	0	0%	0.0	1%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	2	0.6	43	3	0.9	44	4	1.2	43	2	100%	0.6	101%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	6	1.8	39	8	2.5	40	9	2.8	38	3	50%	0.9	51%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	18	5.5	35	25	7.8	35	38	11.6	40	20	111%	6.2	112%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.3	44	2	0.6	44	2	0.6	41	1	100%	0.3	101%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	6	1.8	40	7	2.2	38	18	5.5	45	12	200%	3.7	202%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	15	4.6	41	23	7.1	44	24	7.3	43	9	60%	2.8	61%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	9	2.7	38	9	2.8	37	13	4.0	39	4	44%	1.2	45%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	4	1.2	37	4	1.2	34	11	3.4	41	7	175%	2.1	177%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	22	6.7	43	18	5.6	41	26	8.0	45	4	18%	1.3	19%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	7	2.1	51	7		2.1	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	2	0.6	41	2	0.6	39	5	1.5	40	3	150%	0.9	151%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	3	0.9	41	4	1.2	39	11	3.4	41	8	267%	2.5	269%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				3	0.9	47	6	1.8	47	3	100%	0.9	97%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				18	5.6	43	32	9.8	46	32	78%	4.2	75%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	10	3.0	47	5	1.6	43	13	4.0	44	3	30%	0.9	31%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

君津医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は57,165人(-17%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は258人(53%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は278人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は85%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

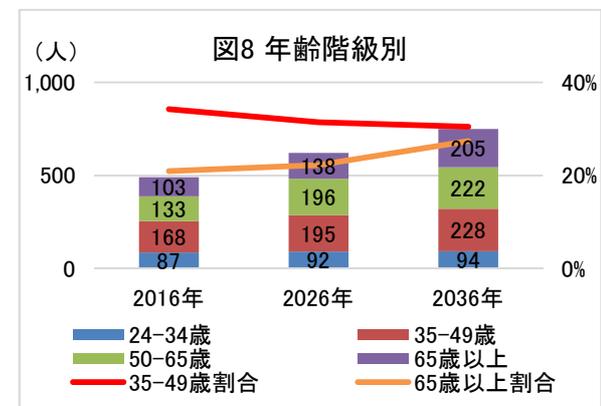
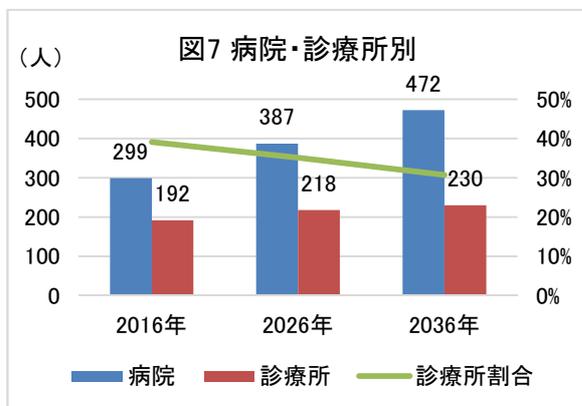
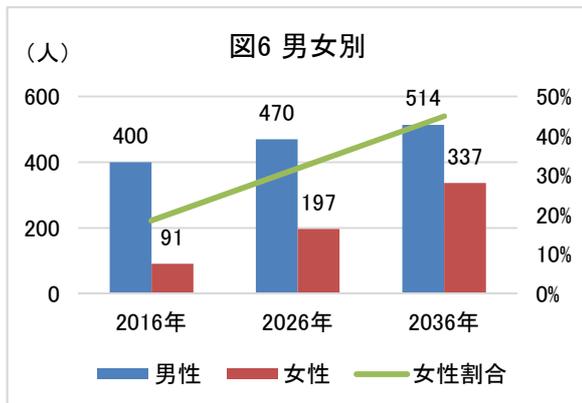
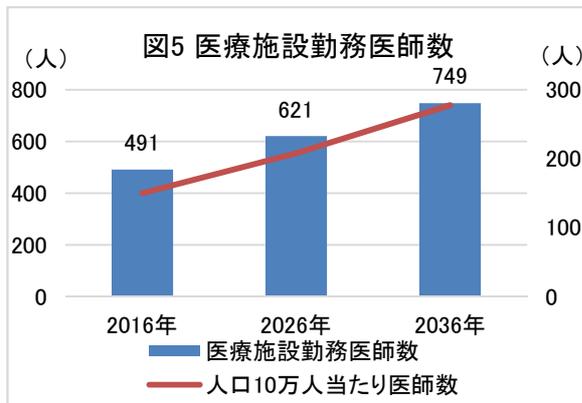
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて114人(29%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に246人(270%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は45%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて173人(58%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に38人(20%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は31%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は60人(36%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて102人(99%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年21%、2036年27%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



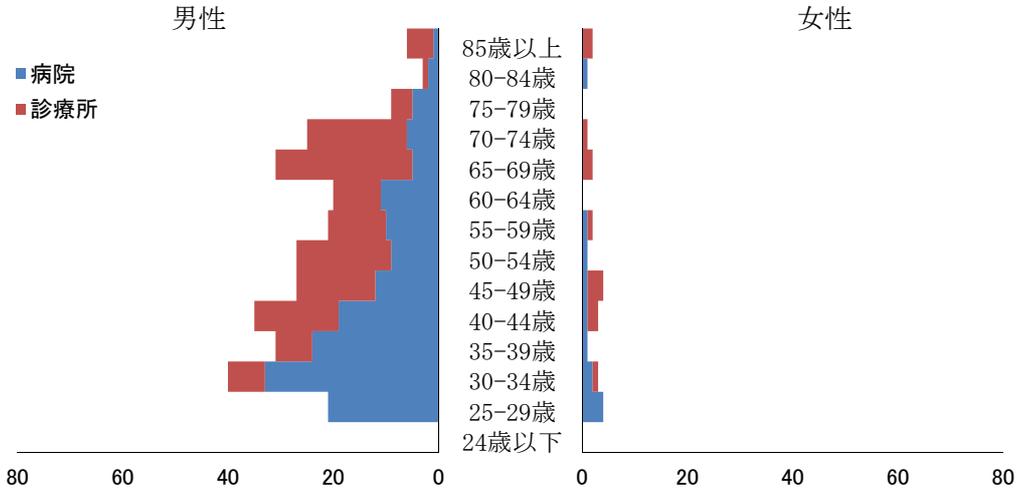
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

君津医療圏

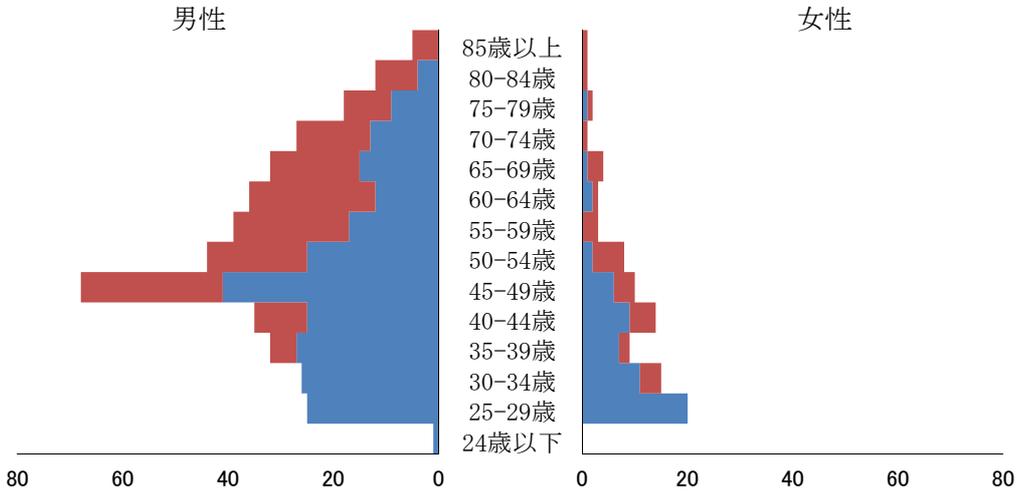
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

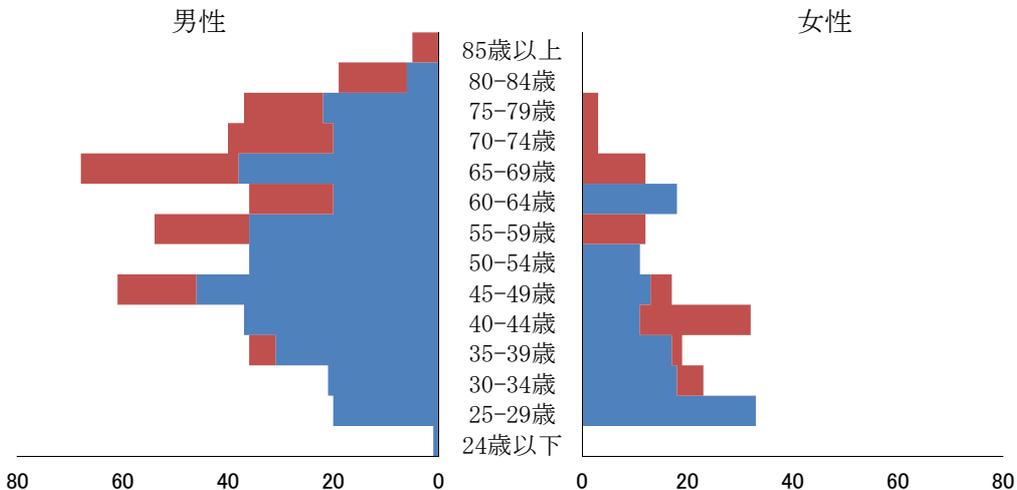
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

君津医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	326,727	298,648	269,562	-57,165	-17%	-28,079	-9%	-29,086	-10%	
医療施設勤務医師数	491	621	749	258	53%	130	26%	128	21%	
人口10万対	150.3	207.9	277.9	127.6	85%	57.7	38%	69.9	34%	
男性医師数	400	470	514	114	29%	70	18%	44	9%	
人口10万対	122.4	157.4	190.7	68.3	56%	34.9	29%	33.3	21%	
女性医師数	91	197	337	246	270%	106	116%	140	71%	
人口10万対	27.9	66.0	125.0	97.2	349%	38.1	137%	59.1	90%	
病院勤務医師数	299	387	472	173	58%	88	29%	85	22%	
人口10万対	91.5	129.6	175.1	83.6	91%	38.1	42%	45.5	35%	
診療所勤務医師数	192	218	230	38	20%	26	14%	12	6%	
人口10万対	58.8	73.0	85.3	26.6	45%	14.2	24%	12.3	17%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	87	92	94	7	8%	5	6%	2	2%
	35-49歳	168	195	228	60	36%	27	16%	33	17%
	50-64歳	133	196	222	89	67%	63	47%	26	13%
	65歳以上	103	138	205	102	99%	35	34%	67	49%
	75歳以上(再掲)	39	58	73	34	87%	19	49%	15	26%
男性	24-34歳	52	55	42	-10	-19%	3	6%	-13	-24%
	35-49歳	135	140	147	12	9%	5	4%	7	5%
	50-64歳	119	151	152	33	28%	32	27%	1	1%
	65歳以上	94	124	173	79	84%	30	32%	49	40%
	75歳以上(再掲)	35	50	63	28	80%	15	43%	13	26%
女性	24-34歳	35	37	57	22	63%	2	6%	20	54%
	35-49歳	33	51	66	33	100%	18	55%	15	29%
	50-64歳	14	94	170	156	1114%	80	571%	76	81%
	65歳以上	9	15	44	35	389%	6	67%	29	193%
	75歳以上(再掲)	4	9	6	2	50%	5	125%	-3	-33%
病院	24-34歳	83	88	90	7	8%	5	6%	2	2%
	35-49歳	115	143	167	52	45%	28	24%	24	17%
	50-64歳	58	96	117	59	102%	38	66%	21	22%
	65歳以上	43	60	98	55	128%	17	40%	38	63%
	75歳以上(再掲)	14	27	31	17	121%	13	93%	4	15%
診療所	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	53	42	43	-10	-19%	-11	-21%	1	2%
	50-64歳	75	95	82	7	9%	20	27%	-13	-14%
	65歳以上	60	77	101	41	68%	17	28%	24	31%
	75歳以上(再掲)	25	31	39	14	56%	6	24%	8	26%
	85歳以上(再掲)	6	6	7	1	17%	0	0%	1	17%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

市原医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は2,405人(-1%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は59人(14%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は178人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は15%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

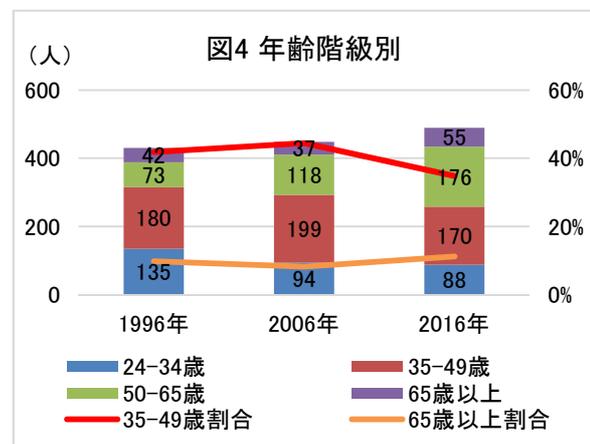
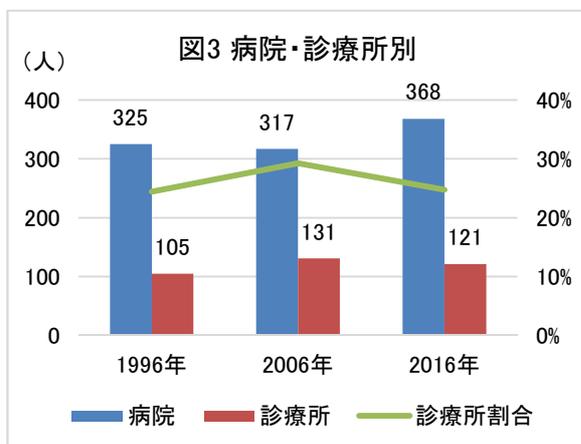
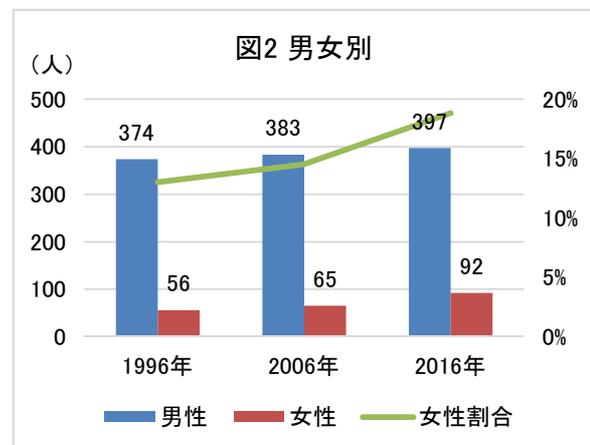
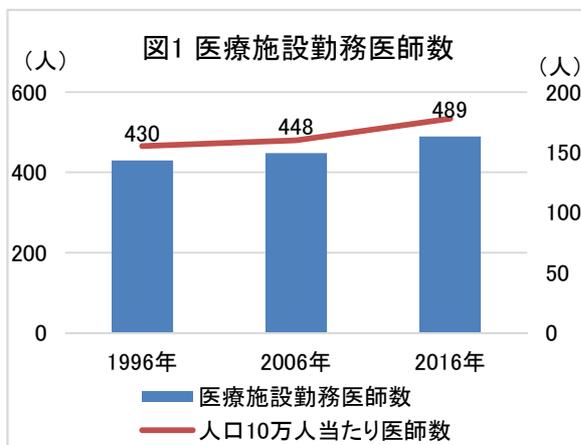
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて23人(6%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に36人(64%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて43人(13%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に16人(15%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は25%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は10人(-6%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて13人(31%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年10%、2016年11%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

市原医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	277,061	280,255	274,656	-2,405	-1%	3,194	1%	-5,599	-2%	
総医師数	434	464	504	70	16%	30	7%	40	9%	
人口10万対	156.6	165.6	183.5	26.9	17%	8.9	6%	17.9	11%	
医療施設勤務医師数	430	448	489	59	14%	18	4%	41	9%	
人口10万対	155.2	159.9	178.0	22.8	15%	4.7	3%	18.2	11%	
男性医師数	374	383	397	23	6%	9	2%	14	4%	
人口10万対	135.0	136.7	144.5	9.6	7%	1.7	1%	7.9	6%	
女性医師数	56	65	92	36	64%	9	16%	27	42%	
人口10万対	20.2	23.2	33.5	13.3	66%	3.0	15%	10.3	44%	
病院勤務医師数	325	317	368	43	13%	-8	-2%	51	16%	
人口10万対	117.3	113.1	134.0	16.7	14%	-4.2	-4%	20.9	18%	
診療所勤務医師数	105	131	121	16	15%	26	25%	-10	-8%	
人口10万対	37.9	46.7	44.1	6.2	16%	8.8	23%	-2.7	-6%	
医療施設勤務医 平均年齢	43.8	46.1	48.7	4.9	11%	2.3	5%	2.6	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	135	94	88	-47	-35%	-41	-30%	-6	-6%
	35-49歳	180	199	170	-10	-6%	19	11%	-29	-15%
	50-64歳	73	118	176	103	141%	45	62%	58	49%
	65歳以上	42	37	55	13	31%	-5	-12%	18	49%
	75歳以上(再掲)	7	20	9	2	29%	13	186%	-11	-55%
男性	24-34歳	104	66	57	-47	-45%	-38	-37%	-9	-14%
	35-49歳	163	173	129	-34	-21%	10	6%	-44	-25%
	50-64歳	68	109	160	92	135%	41	60%	51	47%
	65歳以上	39	35	51	12	31%	-4	-10%	16	46%
	75歳以上(再掲)	7	18	9	2	29%	11	157%	-9	-50%
女性	24-34歳	31	28	31	0	0%	-3	-10%	3	11%
	35-49歳	17	26	41	24	141%	9	53%	15	58%
	50-64歳	5	9	16	11	220%	4	80%	7	78%
	65歳以上	3	2	4	1	33%	-1	-33%	2	100%
	75歳以上(再掲)	0	2	0	0		2		-2	-100%
病院	24-34歳	128	91	87	-41	-32%	-37	-29%	-4	-4%
	35-49歳	142	154	142	0	0%	12	8%	-12	-8%
	50-64歳	46	60	114	68	148%	14	30%	54	90%
	65歳以上	9	12	25	16	178%	3	33%	13	108%
	75歳以上(再掲)	2	3	6	4	200%	1	50%	3	100%
診療所	24-34歳	7	3	1	-6	-86%	-4	-57%	-2	-67%
	35-49歳	38	45	28	-10	-26%	7	18%	-17	-38%
	50-64歳	27	58	62	35	130%	31	115%	4	7%
	65歳以上	33	25	30	-3	-9%	-8	-24%	5	20%
	75歳以上(再掲)	5	17	3	-2	-40%	12	240%	-14	-82%
	85歳以上(再掲)	1	0	2	1	100%	-1	-100%	2	

市原医療圏

＜医師数の推移＞

市原医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、心臓血管外科、リハビリテーション科であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、小児外科、整形外科、皮膚科、眼科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、心臓血管外科、皮膚科、眼科、産婦人科(総数)、麻酔科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、リハビリテーション科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	430	155.2	47	448	159.9	44	489	178.0	43	59	14%	22.8	15%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	155	55.9	44	151	53.9	41	174	63.4	42	19	12%	7.4	13%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	21	7.6	42	23	8.2	43	23	8.4	41	2	10%	0.8	10%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	19	6.9	47	19	6.8	43	25	9.1	44	6	32%	2.2	33%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	45	16.2	45	44	15.7	46	52	18.9	50	7	16%	2.7	17%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	11	4.0	66	12	4.3	63	10	3.6	57	-1	-9%	-0.3	-8%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	13	4.7	51	18	6.4	57	14	5.1	47	1	8%	0.4	9%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	27	9.7	43	30	10.7	42	36	13.1	43	9	33%	3.4	35%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	1	0.4	42	4	1.5	46	4		1.5	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	19	6.9	54	16	5.7	49	10	3.6	40	-9	-47%	-3.2	-47%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	21	7.6	48	21	7.5	45	14	5.1	37	-7	-33%	-2.5	-33%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	16	5.8	46	13	4.6	43	16	5.8	45	0	0%	0.1	1%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	13	4.7	52	12	4.3	48	16	5.8	51	3	23%	1.1	24%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	27	9.7	50	22	7.8	46	20	7.3	43	-7	-26%	-2.5	-25%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	5	1.8	65	6	2.1	56	10	3.6	61	5	100%	1.8	102%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	4	1.4	44	5	1.8	43	5	1.8	41	1	25%	0.4	26%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	26	9.4	66	12	4.3	48	10	3.6	42	-16	-62%	-5.7	-61%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				5	1.8	53	9	3.3	53	4	80%	1.5	84%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				31	11.1	50	30	10.9	48	30	-3%	-0.1	-1%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	8	2.9	47	7	2.5	45	11	4.0	44	3	38%	1.1	39%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

市原医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は36,099人(-13%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は43人(9%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は223人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は25%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

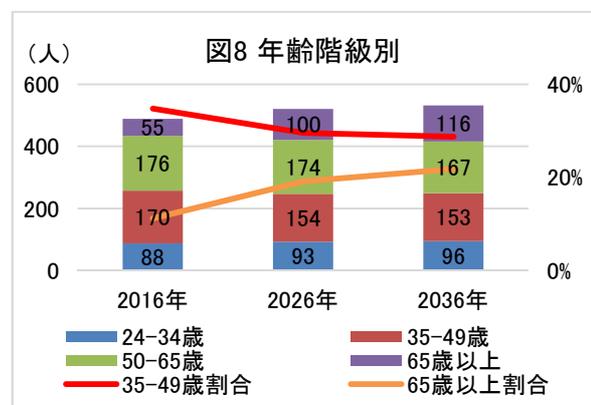
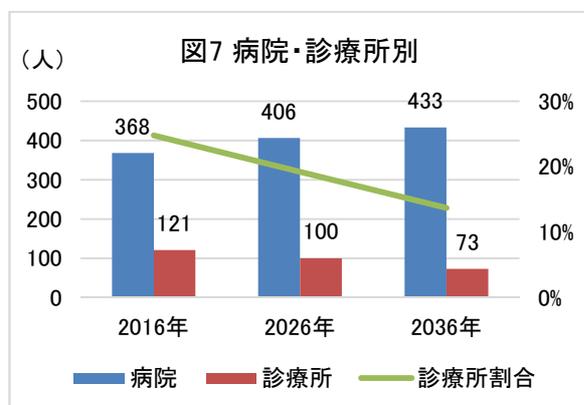
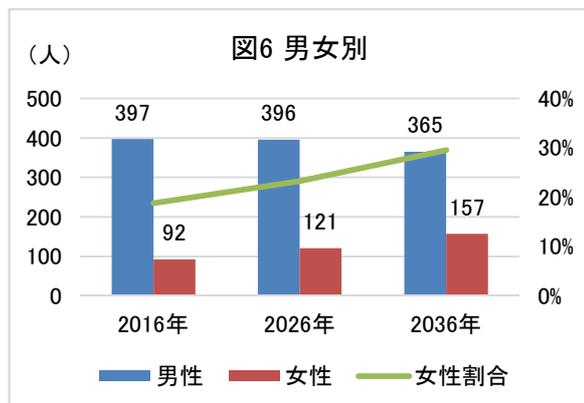
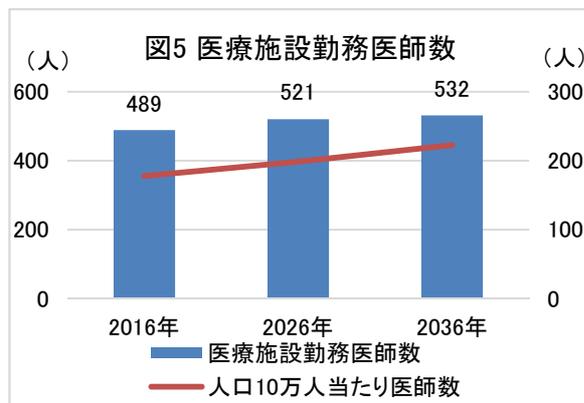
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて32人(-8%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に65人(71%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は30%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて65人(18%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に48人(-40%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は14%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は17人(-10%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて61人(111%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年11%、2036年22%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



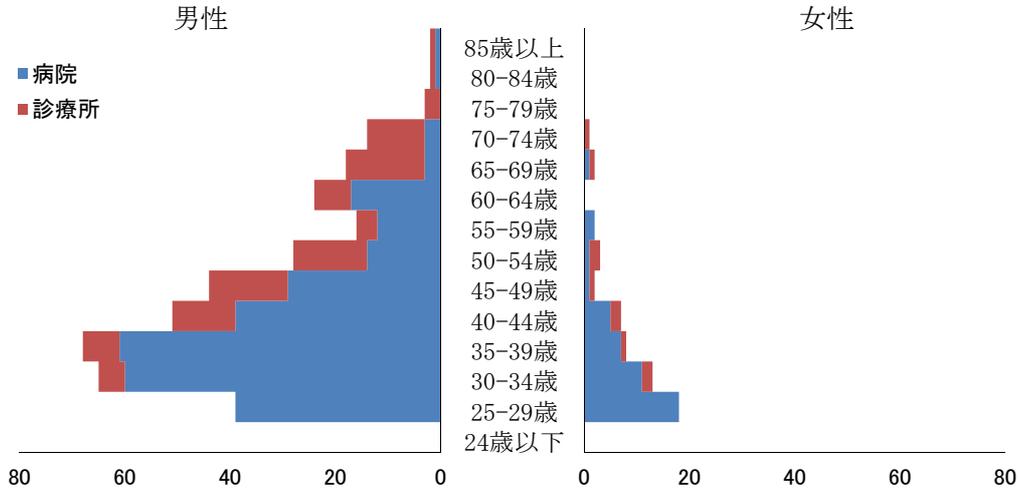
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

市原医療圏

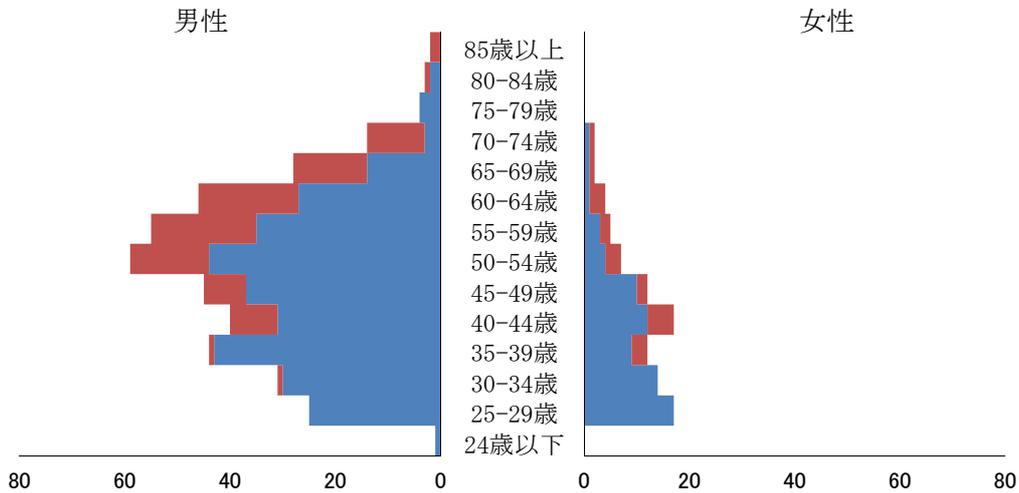
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

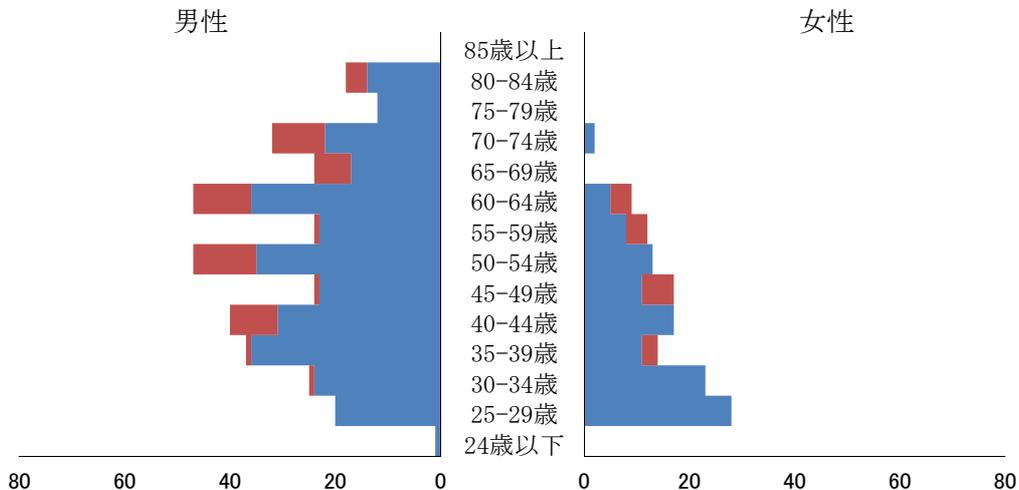
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

市原医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	274,656	261,985	238,557	-36,099	-13%	-12,671	-5%	-23,428	-9%	
医療施設勤務医師数	489	521	532	43	9%	32	7%	11	2%	
人口10万対	178.0	198.9	223.0	45.0	25%	20.8	12%	24.1	12%	
男性医師数	397	396	365	-32	-8%	-1	0%	-31	-8%	
人口10万対	144.5	151.2	153.0	8.5	6%	6.6	5%	1.8	1%	
女性医師数	92	121	157	65	71%	29	32%	36	30%	
人口10万対	33.5	46.2	65.8	32.3	96%	12.7	38%	19.6	42%	
病院勤務医師数	368	406	433	65	18%	38	10%	27	7%	
人口10万対	134.0	155.0	181.5	47.5	35%	21.0	16%	26.5	17%	
診療所勤務医師数	121	100	73	-48	-40%	-21	-17%	-27	-27%	
人口10万対	44.1	38.2	30.6	-13.5	-31%	-5.9	-13%	-7.6	-20%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	88	93	96	8	9%	5	6%	3	3%
	35-49歳	170	154	153	-17	-10%	-16	-9%	-1	-1%
	50-64歳	176	174	167	-9	-5%	-2	-1%	-7	-4%
	65歳以上	55	100	116	61	111%	45	82%	16	16%
	75歳以上(再掲)	9	20	36	27	300%	11	122%	16	80%
男性	24-34歳	57	60	46	-11	-19%	3	5%	-14	-23%
	35-49歳	129	106	101	-28	-22%	-23	-18%	-5	-5%
	50-64歳	160	141	120	-40	-25%	-19	-12%	-21	-15%
	65歳以上	51	89	98	47	92%	38	75%	9	10%
	75歳以上(再掲)	9	18	32	23	256%	9	100%	14	78%
女性	24-34歳	31	33	51	20	65%	2	6%	18	55%
	35-49歳	41	49	51	10	24%	8	20%	2	4%
	50-64歳	16	28	38	22	138%	12	75%	10	36%
	65歳以上	4	11	17	13	325%	7	175%	6	55%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	87	92	94	7	8%	5	6%	2	2%
	35-49歳	142	131	131	-11	-8%	-11	-8%	0	0%
	50-64歳	114	130	129	15	13%	16	14%	-1	-1%
	65歳以上	25	53	79	54	216%	28	112%	26	49%
	75歳以上(再掲)	6	13	30	24	400%	7	117%	17	131%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	28	17	17	-11	-39%	-11	-39%	0	0%
	50-64歳	62	43	28	-34	-55%	-19	-31%	-15	-35%
	65歳以上	30	39	27	-3	-10%	9	30%	-12	-31%
	75歳以上(再掲)	3	3	5	2	67%	0	0%	2	67%
	85歳以上(再掲)	2	0	0	-2	-100%	-2	-100%	0	

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)